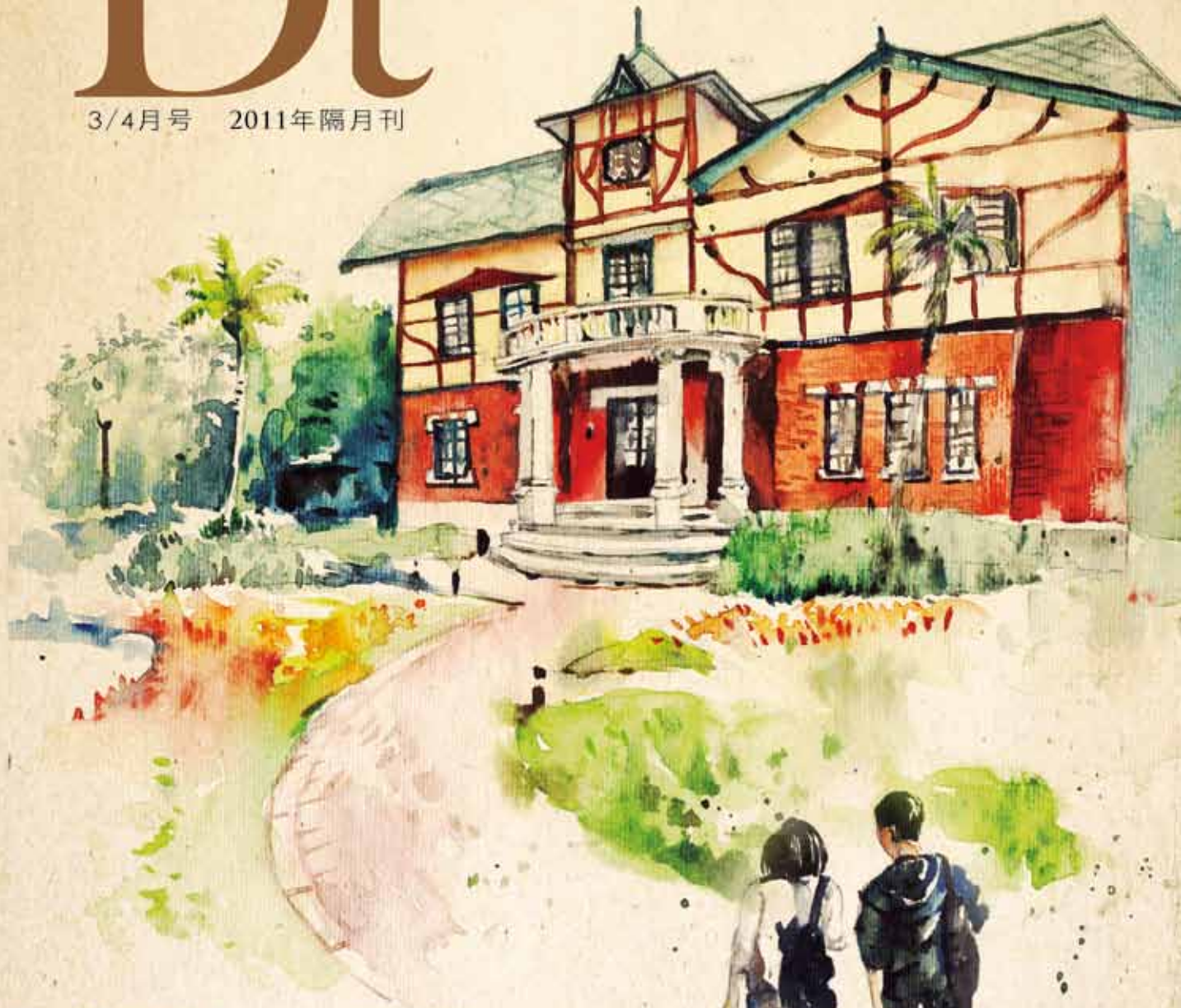


82

ディスカバー台北
DISCOVER TAIPEI

Dt

3/4月号 2011年隔月刊



台北百年の風雅

MRTでめぐる台北の築100年の文化財

100年受け継がれてきた熟練のワザ

100年続く懐かしい味わい

花博終了間近 フィナーレを飾る展示公演が目白押し


TAIPEI



3/4月号
2011年隔月刊

本誌は以下の場所で無料入手できます。

台北市政府観光傳播局
Department of Information and Tourism,
Taipei City Government
1999 内線7564 台北市市府路1号4階

台湾桃園国際空港第一ターミナル
入国ロビーのインフォメーションカウンター
Information Desk at Entry Lobby,
Taiwan Taoyuan International Airport
(03)398-2965 桃園県大園郷

台湾桃園国際空港第二ターミナル
出国ロビーのトラベルサービスセンター
Tourist Service Center at Exit Lobby,
Taiwan Taoyuan International Airport
(03)398-2015 桃園県大園郷

美國在臺協會／アメリカ在台湾協会
American Institute in Taiwan
(02)2162-2000 台北市信義路3段134巷7号

遠企購物中心／遠企ショッピングセンター
Taipei Metro the Mall
(02)2378-6666 内線6580
台北市敦化南路2段203号

國語日報語文中心／国語日報語学センター
Mandarin Daily News (Language Center)
(02)2341-8821 台北市福州街2号

臺北市立美術館／台北市立美術館
Taipei Fine Arts Museum
(02)2595-7656 台北市中山北路3段181号

聖多福天主教堂／聖多福カトリック教会
St. Christopher Catholic Church
(02)2594-7914 台北市中山北路3段51号

士林區公所／士林区役所
Shilin District Office
(02)2882-6200 内線8725
台北市中正路439号8階

臺北士林劍潭活動中心
臺北士林劍潭市民センター
Shilin Jiantan Overseas Youth Activity Center
(02)2885-2151 台北市中山北路4段16号

MRT各駅
All Stations of MRT Lines

南港軟體工業園區／南港ソフトパーク
Nangang Software Park
(02)2655-3093 内線124
台北市三重路19-10号2階

伊是咖啡／ISコーヒー
Is Coffee

臺北美國學校／アメリカンスクール
Taipei American School
(02)2873-9900 台北市中山北路6段800号

世貿中心外貿協會／台湾貿易センター
Taiwan External Trade Development Council, TAITRA
(02)2725-5200
台北市信義路5段5号 (台北世界貿易センター内)

臺北當代藝術館／MOCA台北
Museum of Contemporary Art Taipei
(02)2552-3720 台北市長安西路39号

官邸藝文沙龍／官邸アートサロン
Mayor's Residence Arts Salon
(02)2396-9398 台北市徐州路46号

臺北國際藝術村／台北国際芸術村
Taipei Artist Village
(02)3393-7377 台北市北平東路7号

臺北二二八紀念館／台北二二八紀念館
Taipei 228 Memorial Museum
(02)2389-7228 台北市凱達格蘭大道3号

交通部觀光局旅遊服務中心
交通部觀光局トラベルサービスセンター
Travel Service Center, Tourism Bureau, M.O.T.C
(02)2717-3737 台北市敦化北路240号

西門紅樓／紅樓シアター
The Red House
(02)2311-9380 台北市成都路10号

光點臺北／光点台北
SPOT-Taipei Film House
(02)2778-2991 台北市中山北路2段18号

臺北車站旅遊服務中心
台北駅トラベルサービスセンター
Taipei Main Station Visitor Information Center
(02)2312-3256 台北市北平西路3号1階(北東)

亞典圖書公司／亜典書店
Art Land Book Co. Ltd.
(02)2784-5166 台北市仁愛路3段122号

誠品書店
eslite Bookstore

金石堂書店
Kingstone Bookstore

台北市政府観光傳播局

書面による許可なく本誌の全部または一部を複製・複写することはできません。

発行人/趙心屏

編集長/陳譽馨

副編集長/郭萬娜

編集/王姿雯・袁璞

整合行銷/黃慈萱・李炎欣

翻譯/吉岡生信

デザイン・印刷/

西堤廣告設計有限公司

Tel: (02) 2723-3516

Fax: (02) 2722-4967

写真家: 王維新・林威麟

絵図: 丁有彥

台北市政府観光傳播局

住所: 台北市市府路1号4階

Tel: 1999 (台北市外からは02-2720-8889)

内線2029または7564

Fax: (02) 2720-5909

Email: qa-emilywang@mail.taipei.gov.tw

ISSN:20733461

GPN:2009704347

中華郵政台北雜字

第1377號執照登記為雜誌交寄

どうぞ本誌をお楽しみ下さい。もし本誌に対するご意見、ご希望などがございましたら、是非、E-mailまたはファックスにてご連絡ください。

台北百年 の風雅

「百」という字は数を表しているだけでなく、中国語では「すべて」「たくさん」という意味もあります。中国人は「百姓」「百業」「百貨」といった言葉を使いますが、このことから中華圏では「百」という字がいかに重要かがうかがえます。今年中華民国が建国100周年を迎えることから、本号では「台北百年の風雅」をテーマに、台北の昔の姿を尋ねて、歴史あふれる台北の趣ある一面を感じてもらおうと、MRT沿線の100年クラスの文化財のほか、台北で100年受け継がれてきた昔ながらの味を紹介しています。

3月、4月は台北最大の国際イベント、台北国際花博覧会も終了間近になりますが、続々と登場する展示公演イベントも依然として熱気にあふれています。バラエティーに富んだ公演も期待の閉幕イベントも花博を締めくくるとにふさわしい感動を心に残してくれます。この機会に是非、花博の会場に足を運んでみて下さい。

春先には陽明山竹子湖の白いカラーが満開になり、春の訪れを迎え入れます。また、花の香であふれる士林官邸ではこれまで神秘的なベールに包まれていた正館(本館)がようやく一般の目に触れられるようになりました。ここは蒋介石前大統領夫婦が生活をともにしていたところで、歴史上の人物の生活の一端がうかがえます。それから3月19日にはアジアでもっとも知名度の高い2011年国際自由車環台公路大賽(2011ツール・ド・台湾)が台北でスタートを切ります。もしこのレースに出場できなくても、都会の侠客になって、台北の川沿いや山々をのんびりサイクリングしながら、風を切って楽しむのもいいでしょう。

春はアートに親しむのも悪くありません。世界の有名美術館や個人所蔵のシャガール、モネのオリジナル作品が台北であなたを待っています。

さあ、みんなで建国100周年を迎える喜びを分かち合い、現代と昔が交錯する魅力的な台北の風情を尋ねていきましょう。



目次

04 特集

- 04 MRTでめぐる台北の築100年の文化財
- 12 100年受け継がれてきた熟練のワザ
- 16 100年続く懐かしい味わい

20 花博特別企画

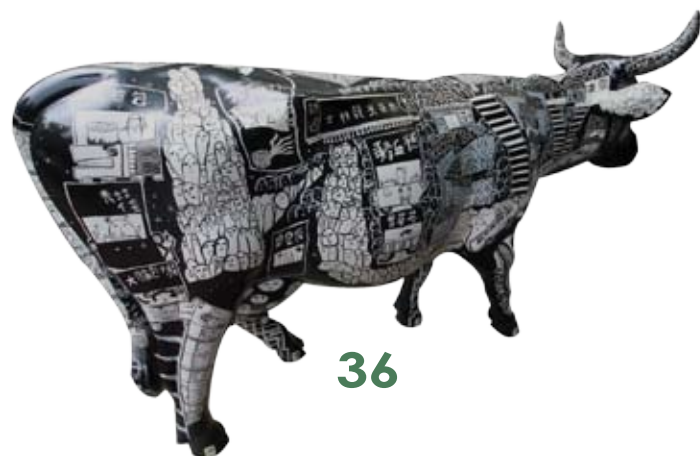
- 20 花博終了間近 –
フィナーレを飾る展示公演が目白押し

24 ご当地ライフ

- 24 南港線東延長線南港展覽館駅開通 –
ハイテク感のある電子化された駅
- 26 ご当地の特色を取り入れたパブリックアート –
MRT蘆洲線
- 28 12の花の神が彩るカラーの美景

30 ロハスに楽しむ台北

- 30 新しさと古さが魅力の台北 –
現代と昔が交錯する都市の足あとめぐり
- 36 台北国際芸術村アート作品の創作過程に触れられる





- 40 明かされた士林官邸の秘密のベール – 本館一般公開
- 42 風を切るトップ選手、台北でロードレース – 2011ツール・ド・台湾
- 44 都会に侠客 – サイクリングが大流行

46 台北人物誌

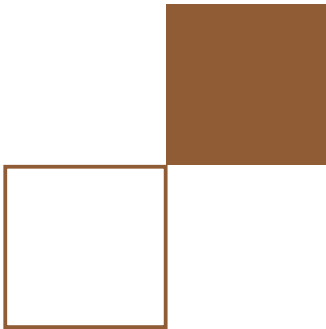
- 46 台北城の数々のエピソード – 郷土史研究家の莊永明に聞く
- 48 外国人から見た台北

50 台北エンタメ・イベント情報

- 50 春を美しく迎え入れる故宮博物院
- 52 光とともに モネの花園へ

54 コンパクト情報

- 54 3月4月の文化イベントカレンダー
- 57 空港へのアクセス、台北のトラベルサービスセンター、地図などの情報





台北
百年

台北百年
の風雅



MRTでめぐる

台北の 築100年の文化財

今年建国100周年を迎える中華民国。台北市はその100年の歴史の中で首都として重要な役割を担ってきました。この数々のエピソードが残る都市がたどってきた100年あまりを各エリアの発展史を見ながら追っていきましょう。そうすればこの都市が今日のような姿になった理由がわかるでしょう。それではMRTに乗って気楽に台北の築100年の文化財をめぐりながら、その歴史をたどって台北の未来の姿を探りましょう。

MRT淡水線

劍潭駅：士林慈誠宮

国内外の観光客が必ず訪れるスポットといえば士林夜市です。その中心になっている士林廟口とは士林慈誠宮周辺のことです。ここで発展した市とは切っても切れない縁のある廟が士林慈誠宮です。川沿いにあり交通の便がよかったことから、当時近くから行商人が農産品や魚を持ってこの廟の前に集まり、夜が明ける前から取り引きを始めていました。朝市や夜市が行われるようになり、市が形成され栄えました。その時に士林慈誠宮を中心に井の字型に大南路、大北路、大東路、大西路の4本の道路が市を囲むように敷設されました。これが台湾北部でもっとも早く都市計画という概念に基づいて整備された街なのです。この4本の通り沿いでは多くの100年クラスの老舗が今も営業を続けています。

三級古蹟(国の重要文化財の一種)に指定されている士林慈誠宮は伝統的な閩南スタイルの配置になっている廟です。祀られているのは媽祖でその両脇には將軍の像があります。これらの神像は清の時代の光緒年間(1875年～1908年)に有名な彫刻家が制作したものです。また、門の上の扁額には「昭和某年」と書かれた跡があります。士林慈誠宮は高々と巖かで立派で堂々とした廟です。

円山駅：中山北路沿線、大龍峒保安宮

円山駅周辺には文化財があふれています。MRTと並行して走っている中山北路沿いを北に進んでいくと、円山遺址(遺跡)、臨濟護国禪寺、台北故事館、林安泰古厝があり、南に向かっていくと中山基督長老教會(教会)、光点台北などがあります。

1901年に日本人によって円山に台湾神社が建立され(現在の円山大飯店がある位置)、同じ年に台北城(現在の台北駅周辺)と神社を結ぶ「救使街道」が敷設されました。これが現在の中山北路です。台北市民に大人気の文化財が台北故事館で、当時神社のふもとという一等地に大稻埕の茶商人、陳朝駿が接待のために建てたもので、孫文もここに来賓として訪れたことがあります。

円山駅から西へ向かうと、「十歩歩けば秀才、百歩歩けば挙人に会う」(※注：秀才、挙人は中国でかつて行われていた官僚登用試験の合格者。優秀な人材が多いという例え)と言われていた大龍峒があります。そこには台北孔廟、陳悅記祖宅(通称：老師府)、大龍峒保安宮があり、互いを引き立て合っています。

二級古蹟(国の重要文化財の一種)に指定されている大龍峒保安宮には保生大帝が祀られていて、200年以上の歴史があります。20世紀の初めに2人の職人が本殿の修復工事を請け負い、本殿の中心を境界線に左右に分かれてそのワザを競い合いました。施された彫刻には左右それぞれ特徴があるので、その違いをじっくり鑑賞してみてください。大龍峒保安宮の建築にはきめ細かな伝統的な建築工芸がみられ、現代科学に基づいた文化財の維持に努めています。丹精こめて文化財の修復が行われ、2003年に「ユネスコアジア太平洋文化遺産保護賞」を受賞しました。

雙連駅：霞海城隍廟、迪化街、千秋街店屋

雙連駅から大稻埕の繁華街までは歩いて15分ほどかかります。ちょっと距離がありますが、ここは100年前に台北でもっとも栄えていたエリアなので、ゆっくり見て回る価値は十分にあります。大稻埕は清の時代から台北で商業エリアとして重要な役割を果たしてきました。淡水河(河川)と並行して走る貴徳街、迪化街、延平北路の3本の道路が大稻埕のメインストリートになっています。

貴徳街はかつて数十軒のお茶販売店が軒を並べていた「茶街」でした。今この狭い通りを歩いていると、ここが茶街だったことを物語っているかのように、騎樓(建物の1階の一部に設けられた歩道)が一段高くなっているのに気がつくでしょう。この通り沿いの建物のすべてが浸水を防ぐために一段高くなったところに建てられ、そこに「亭仔腳」(騎樓の台湾語)が設けられているのです。ここはかつて台北でいちばんいい香りのするところだったので。製茶の際に出るすがすがしい香りが一年中立ちこめ、ジャスミン茶に香り移す際に使うジャスミン



3

1. 市と切っても切れない縁のある士林慈誠宮は高々と厳かで立派で堂々としている。
2. 二級古蹟に指定された大龍峒保安宮は200年以上の歴史がある。
- 3-4. 大稻埕の辜宅(上)と陳天來故居「錦記茶行」(下)は日本統治時代に建てられたバロック風の建物。

ンの花が騎樓にぎっしりと並べられている、そんな風景がよく見られていました。

大稻埕はお茶の輸出で非常に栄え、何人もの富豪が生まれました。その富豪の「豪邸」は台北市の指定文化財になっています。歸綏街303巷9号の大稻埕辜宅(通称：鹽館)と貴徳街73号の陳天來故居「錦記茶行」は日本統治時代の正年間に建てられたバロック風の洋館で、現在は外観しか鑑賞できません。また、西寧北路86巷を西へ進むと、二階建ての赤れんがの「大稻埕千秋街店屋」があります。この建物には竹の形をした独特のコンクリートの配水管があります。路地を通り抜

4





5

けて迪化街に出ると、去年修復されたばかりの古い郵便局が目に入ります。ここは日本統治時代に「台北南街郵便局」だったところで、毎年旧正月の時期になると、お正月用品の配送サービスの受付で忙しくなります。これは迪化街独特の光景です。

迪化街は台北市で唯一現存する老街(古い街並み)です。店舗になっている建物には閩南スタイルの住宅兼用店舗、洋館スタイルの二階建て、大正から昭和にかけてはやったバロック風やルネサンス風のものなどがあり、清の時代から現在に至るまでの近代建築史が凝縮されているかのようです。こうした建築の見どころがあるほか、迪化街は戦後から今日に至るまで生地、漢方薬、乾物の問屋街としてはそれぞれ台湾最大規模を誇っています。買い物も楽しめ、文化財も鑑賞できる老街なのです。

迪化街のもうひとつの文化財が三級古蹟の台北霞海城隍廟です。19世紀に建立されたこの廟には月下老人が祀られていて、多くの独身男女が良縁祈願に訪れています。



6

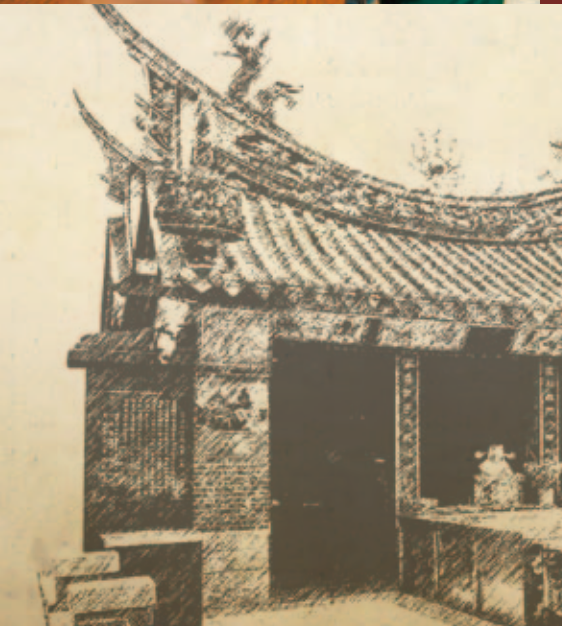


MRT板南線

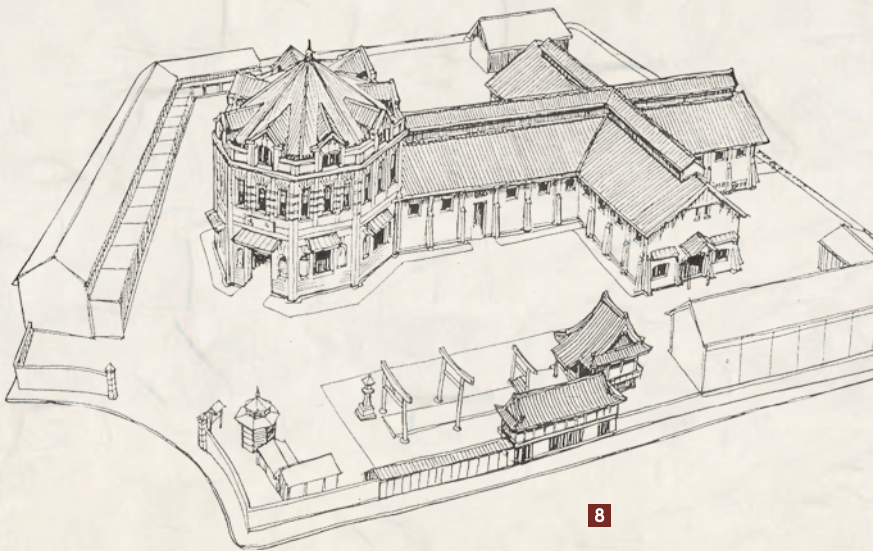
西門駅：西門紅樓

現在西門駅があるところはかつて西門圓環(西門ロータリー)があったところです。もともこの辺に台北城の西門(中国の都城制の城門)があったのですが、日本統治時代に日本人によってそこにロータリーが設けられ、この周辺に徐々に店が軒を並べるようになりました。それが西門町のはじまりなのです。

西門駅のすぐそばにある西門紅樓(西門紅樓)は文化財で100年の歴史があります。日本の建築士、近藤十郎がデザインを手がけ、台湾初の公設のモデル市場として誕生しました。かつて前方の二階建ての八角楼では本や骨董品、後方の十字楼では日用品が販売されていましたが、現在はロック、演劇といった創作文化の発信地になっています。



7



8

台北駅：撫台街洋樓

1910年に建てられた撫臺街洋樓(撫台街洋楼)は当時としても珍しかった一戸建ての洋館で、日本の商人が店舗として利用していました。1階は唹哩岸石を積み重ねた構造、2階は木造になっていて、騎樓も設けられています。正面には大きな屋根窓が1つ、小さな屋根窓が2つあり、建物のアクセントになっています。

忠孝新生駅：華山1914文化創意園區

華山1914文化創意園區は日本統治時代に市の中心部にあった酒工場でした。地価が高く、工場の汚染問題が解決できなかったことから移転しました。酒工場にはかつての台北の産業と生活空間の足あとがあり、広々とした公有地が市民のために残されました。



11

10



9

5. 大稻埕千秋街店屋の赤れんがの建物には竹の形をした独特のコンクリートの配水管がある。
6. 乾物問屋が集中する迪化街の古い郵便局は毎年旧正月の時期になると特に忙しくなる。
7. 大稻埕の守護神が祀られている台北霞海城隍廟。
8. 李乾朗教授が描いた日本統治時代の西門紅樓市場のスケッチ。
9. 西門紅樓の赤れんがと石灰からなる文化財、八角楼は100年間台北のレジャー施設として重要な役割を果たしてきた。
- 10-12. 撫台街洋樓は日本統治時代に建てられ、現在に僅かに残る洋館建築。「古い台北城のエピソード」特別展では台北の歴史をさらに知ることができる。



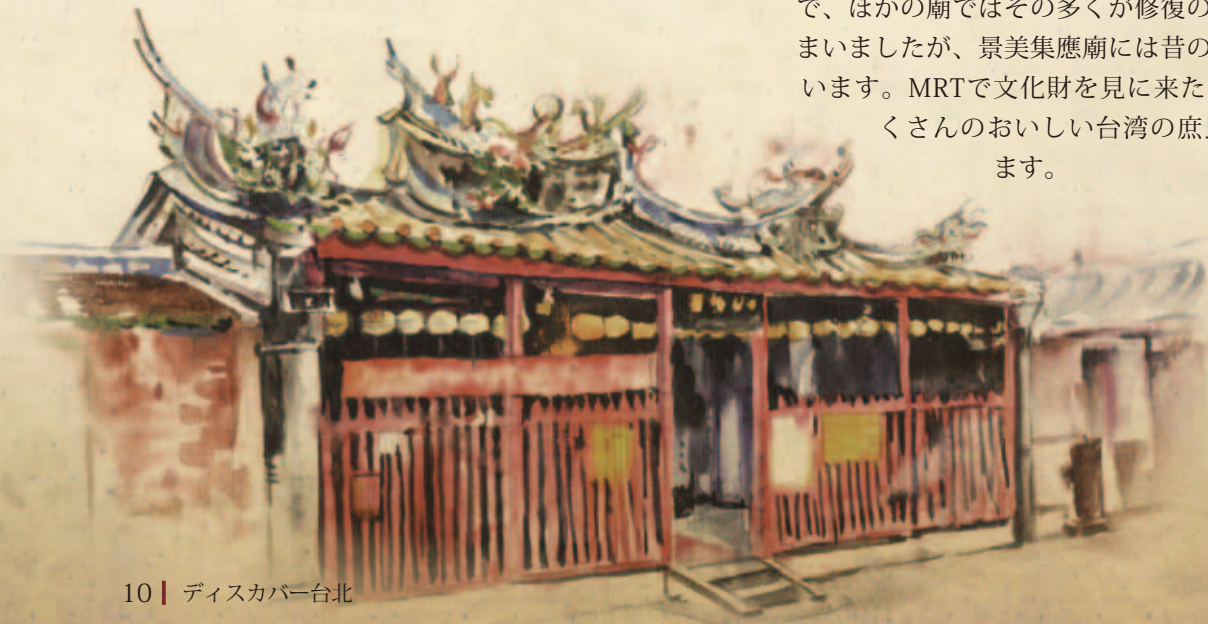


敷地内の高塔エリア(中1館)、梅酒工場(東3館)、煙突は2003年に台北市の指定文化財に指定されました。高塔エリアの建物の特色は壁の装飾と縦長の木枠の窓です。また、実験台などの産業遺産があり、高さの違う建物が並んでいることから、建物の輪郭にアクセントが感じられます。事務所棟、高塔、華山広場の前には柵や塀がないため、午後や夜にはのどかな風景が映えています。ここに座れば視界も広がり、八徳路を走る車がすてきな眺めに思えます。

MRT新店線

景美駅：景美集應廟

景美集應廟は文山区で唯一、文化財になっている廟です。景美夜市の店に囲まれ、独特の景観を形成しています。前方に景美溪(河川)、後方に景美山がある景美集應廟は風水学的には理想的な場所にあります。本堂の赤い木の柵は清の時代の伝統的な工法によるもので、ほかの廟ではその多くが修復の際になくなってしまいましたが、景美集應廟には昔のままの姿で残っています。MRTで文化財を見に来たら、廟の近くでたくさんのおいしい台湾の庶民グルメも楽しめます。





16



MRT新北投支線

新北投駅：北投温泉博物館

北投は台北で早くから開発が進んでいた地域のひとつです。温泉や文化財も少なくなく、北投温泉博物館、普濟寺、北投文物館など新北投で文化に触れるなら外せないスポットがあります。新北投駅を出たら、90年以上の歴史がある北投公園が見えます。公園にある円形の噴水と石橋は昔の公園の質素な姿を保っています。

緑に囲まれた公園の歩道を上っていくと、さらさらと流れる北投溪(河川)から時折湯気が立っています。木歩道は北投図書館、北投温泉博物館の2つの美しい建物につながっていて、新しい建物と古い建物が北投のコミュニティー意識を如実に表しています。北投温泉博物館の前身は日本統治時代に建てられた北投温泉公共浴場です。1階には古代ローマ風の

柱が並ぶ男子浴場があり、たそがれ時にはステンドグラスから夕焼けが差し込んできます。2階の畳の大広間にはイグサの香りが立ちこめています。今ではもうここで温泉に入ることができませんが、当時皇太子だった昭和天皇、国父である孫文もここに招かれたことがあり、その歴史に触れることができます。 ⑩

17

関/連/情/報

士林慈誠宮

住所：台北市大南路84号

電話：(02)2880-2972

台北故事館

住所：台北市中山北路3段181-1号
(台北市立美術館傍)

電話：(02)2587-5565

大龍峒保安宮

住所：台北市哈密街61号

電話：(02)2595-1676

台北霞海城隍廟

住所：台北市迪化街1段61号

電話：(02)2558-0346

西門紅樓

住所：台北市成都路10号

電話：(02)2311-9380

撫台街洋樓

住所：台北市延平南路26号

電話：(02)2314-5190

華山1914創意文化園區

住所：台北市八德路1段1号

電話：(02)2358-1914

景美集應廟

住所：台北市景美街37号

電話：(02)2934-8446

北投温泉博物館

住所：台北市中山路2号

電話：(02)2893-9981

- 13-14. かつて酒工場だった華山1914文化創意園區にある建物の特色は壁の装飾と縦長の木枠の窓。
15. 山と川が近くにあるという絶好のロケーションにある景美集應廟の本堂には清の時代の伝統的な工法を用いた赤い木の柵が残る。
16. 日本統治時代には公共浴場だった日本風の優雅な北投温泉博物館。現在は一般開放され、北投の温泉文化と歴史に触れられる。
17. 台湾で最古の日本の真言宗のお寺、北投普濟寺は漢と唐のスタイルを取り入れた日本建築。

台北
百年台北百年
の風雅100年
受け継がれてきた
熟練のワザ

台北市の街角にひっそりとたたずむ創業100年クラス老舗は少なくありません。これらの老舗は単に「古い」というだけでなく、信用やなじみ、品質の良さ、伝統へのこだわりがあり、新しい商品が登場したり、新たな味わいが出てきたとしても、伝統的な風格は健在で、人々の心をつかんで離しません。

客の健康を見守って
100年の乾元蔘薬行

店内の木製の漢方薬の棚が歴史を物語っています。そして机の上の古いそろばんと漢方薬を粉末にする器具、棚上の漢方薬の容器、筆書きされた漢方薬の名称のどれもに歴史が感じられ、心に響くものがあります。

大稻埕で100年の歴史を有する乾元蔘薬行は今でも先祖代々受け継がれてきた品質第一の精神を守り、漢方薬の品質にはただならぬこだわりを持っています。オーナーの陳建忠は漢方薬を売るには善意が必要で、自分が売った薬で客が健康を維持できれば本望だと考えています。また、時代の変化に伴い、品質と衛生面を考慮して、これまで漢方薬屋で一般的だった木製の棚の引き出しにじかに入っていた漢方薬をプラスチックの密閉容器に入れるように改め、漢方薬が直接木に接触しないようにしました。それでも漢方薬を煎じる処理過程は伝統的な方法を堅持しています。客に代わって漢方薬を選んでいるという責任感から、厳選されたものばかりを扱

っています。乾元蔘薬行の漢方薬は少々高めになっていますが、それでも多くの漢方薬通が足を運んでいます。

信用第一の林華泰茶行

「当店は信用を第一にしています」というのは林華泰茶行の四代目オーナー、林茂森。父親から学んだことを受け継ぎ、信用を第一に100年の老舗の看板を守ってきました。現代的なお茶販売店がきれいなパッケージにこだわっているのとは異なり、林華泰茶行ではシンプルにビニール袋に茶葉を入れて販売しています。それでもお茶を求めてこの店を訪れる客は絶えることがありません。

多くの老舗が後継者に悩んでいる中、林茂森の3人の子どもはお茶をこよなく愛しているだけでなく、お茶販売店の経営にも積極的に興味を示しています。林茂森はよく子どもたちに商売をやるなら「商品は価格だけの価値がなければならない」と言い聞かせています。お茶は育てるのが難しいため、台湾の茶農家の多くが廃業に追い込まれていますが、林茂森は客に高品質のお茶を味わってもらおうと、私財を投じて台湾東部の海拔が高いところで人を雇ってお茶を育てさせているのです。いいお茶へのこだわりで、林華泰茶行はこれから先100年も暖簾を守っていくのです

天然の漢方薬にこだわり線香を作る 老明玉香舗

台湾北部で一番の廟の密集地、艋舺(萬華)にある老明玉香舗は線香を作り続けて100年あまりの老舗で、さまざまな線香や信仰用具を取り扱っています。長い線香の入った赤い袋には創業者の似顔絵が印刷されています。

- 1-2. 100年クラスの老舗、乾元蔘薬行の机の上の漢方薬を粉末にする器具、棚の上の漢方薬の容器のどれにも歴史が感じられる。
3. 林華泰茶行ではパッケージにはこだわっていないが、お茶を求めて訪れる客は絶えない。
4. 信用を第一にいいお茶を売る林華泰茶行。
5. 老明玉香舗では門外不出の漢方薬の香料を材料に使って線香を作っているため、すがすがしい香りがするだけでなく、体に害もない。





老明玉香舗の客層は参拝客や住民がほとんどですが、参拝をしない外国人観光客も信仰用具に興味を示して店内をのぞくことがあります。線香の見た目はシンプルですが、その製造過程にはかなりの手間がかかります。職人は束ねてある細い竹を扇状に開き、粉を重ね塗りしていきます。ムラができないように手に持った多数の竹を小刻みに動かし続けなければならないため、かなりの体力が必要なのです。手作りという点のほか、創業以来一貫してきたもうひとつの特色が門外不出の漢方薬の香料を材料に使っているという点です。すがすがしい香りがするだけでなく、たいも体に害がありません。

6
 神々を信仰し、祖先を祀るのが中国人の習わしです。一束の線香で神に祈り、受け継がれた灯火を後世に伝えていくのです。

良心的に米を売る彭英芳米行

松山で彭家の100年の米屋と呼ばれている「彭英芳米行」が100年も続いている背景には商売の素質があったというだけでなく、彭家に代々伝わる良心的な商売へのこだわりがあったためです。彭炳義によると、彼が両親から店を受け継ぐ際に商売は良心的でなければならないだけでなく、貧しい人には米を安く売らなければならないと言いつけられたそうです。

それで数年前までは彭英芳米行で売られていた米の単価は相場よりも少し安かったのですが、最近は人件費や送料などのコスト増と大型スーパーや量販店の普及で同店での販売価格は徐々に相場に近づいてしまったのです。

7
 また、彭英芳米行には毎月市内の児童養護施設、社会福祉団体に寄付するための米の注文が入っていますが、そのことに彭炳義夫婦は胸を打たれています。同夫婦は五代続いている彭家の100年の米屋が代々続き、多くの人がいいものでおなかを満たすことを願っているのです。

刃物を芸術品にする郭合記刀店

8
 士林夜市の裏路地には清の時代に創業した「郭合記刀店」があります。100年以上の歴史を有する老舗というだけでなく、海外でも有名です。



同店の「郭合記士林刀」は刃渡りが竹の葉、柄がナスのようだったため、その外観から「茄柄竹葉刀」という名前でしたが、戦後、所在地の地名から現在の「士林刀」になりました。芸術品のように精細な外観の士林刀は折たたためるのでコレクションに適しているだけでなく、海外で人気のスイス・アーミーナイフよりも数年早く発明されているのです。その美しい刃の模様と品の高い柄に魅せられて、コレクションにとわざわざ士林まで出向いて注文する日本人もいるほどです。15歳で父親に弟子入りした五代目の郭明讓によると、士林刀の製作には手間暇がかかるため、品質にこだわり、毎日1本しか作らないようにしているそうです。ですからコレクションにしたい人は忍耐強く待たなければなりません。⑩



6. 老明玉香舖の長い線香の入った赤い袋には創業者の似顔絵が印刷されている。
- 7-8. 何代かにわたって受け継がれた彭英芳米行では多くの人がいいものでおなかを満たせるよう安く米を売っている。
9. 五代目の郭明讓は毎日仕事場で刀を作っているが、品質にこだわり、毎日1本しか作らないようにしている。
10. 郭合記刀店の刀を作る道具を見ても100年クラスの老舗がこだわってきた手作りの刃物だということがわかる。
11. 郭合記士林刀は刃渡りが竹の葉、柄がナスのようだったため、「茄柄竹葉刀」という名前だった。

関/連/情/報

乾元蔘藥行

住所：台北市迪化街1段71号

電話：(02)2558-4291

林華泰茶行

住所：台北市重慶北路2段193号

電話：(02)2557-3506

老明玉香舖

住所：台北市貴陽街2段155号

電話：(02)2381-5569

彭英芳米行

住所：台北市松山路200号

電話：(02)2768-6368

郭合記刀店

住所：台北市大北路74号

電話：(02)2881-2856



台北
百年

台北百年
の風雅

100年続く 懐かしい味わい



2

昔の屋台がきれいな店舗を構えるようになって、オーナーの代が変わっても、100年クラスの老舗が依然として立ち並んでいるのは昔ながらの味にこめられた温かさと誠意が受け継がれているからです。料理からハッキリと感じ取られるその思いが忘れられない味につながっているのです。

受け継がれた100年のワザ、 新たな食感

犁記餅店の創業者、張林犁は12歳から中華菓子の修行を始めました。勤勉で師匠からも気に入られ、清の時代の1894年に26歳で台中で「犁記餅店」を創業しました。店名の「犁」は自分の名前から取りました。



1



- 1-2. 犁記餅店の100年クラスの老舗の看板とワザを受け継ぐ台北犁記餅店で大人気の緑豆椪と鳳梨酥。
3. 林合發油飯粿店ではよく常連客が彌月油飯ギフトを注文する。
4. 毎朝市場の営業が始まると、林合發油飯粿店のオーナー(左)がテキパキと当日作った油飯を箱に詰めて並んでいる客に渡す。

台北犁記餅店は犁記餅店の100年クラスの老舗の看板とワザを受け継ぎ、昔ながらのワザが成熟しているという利点を生かすだけでなく、現代人がこだわっている健康や味という点も考慮し、商品の改良を行いました。三代目の張沂州は損を覚悟で高品質の食材にこだわっているそうです。緑豆椪(肉のそぼろ入り緑豆まんじゅう)、鳳梨酥(パイナップルケーキ)、台北犁記餅店の看板商品、緑豆小月餅(緑豆まんじゅう)のどれもが洗練された味で、ブリジット・リンやジ(林青霞)ヤッキー・チェン(成龍)といった多くの有名人がひいきにしています。

市場に秘められた昔ながらの味

毎朝市場の営業が始まると、大稻埕の永樂市場の一角にある林合發油飯粿店の前には長蛇の列ができます。オーナーとその嫁が客の呼び込みをしながら、油飯(五目おこわ)を

箱に詰めて客に渡し、さらに赤ちゃんの生後1カ月に出産祝いもらった人にお返しする彌月油飯ギフトの注文の対応にも追われています。

今の代で四代目になる林合發油飯粿店は創業時には主に年糕(もち米の中華菓子)、芋粿(タロイモの中華菓子)を販売していました。もともとは常連さんからの要望で旧正月や節句に合わせて作っていた油飯が評判になり、逆にお店の主力商品になりました。姑からいろいろと学んでいる四代目の吳珮慈によると、油飯の変わらぬおいしさの秘訣は食材に台湾産の長糯米(もち米の一種)、手作りのラード、厳選されたおいしい醤油、シイタケ、干しエビなどを使っていることなのだそう。さらに当日の朝4時に手作りで一から作り始めて、初めてお客さんに昔ながらのおいしさが味わってもらえるものができるといいます。こうした心遣いとこだわりが林合發油飯粿店の油飯に昔ながらの家庭の味のような温かさをもたらしているのです。



5

てんびんを担いで生まれた 140年の昔ながらの味

1867年に士林に根を下ろした郭家の初代が士林初の糕餅店(中華菓子の店)を創業してから140年あまりが過ぎました。18歳で父親に弟子入りした三代目の郭欽定は日本統治時代にツテを頼って小麦粉と砂糖を手に入れ、毎日のようにてんびんを担いで中華菓子を売り歩き、郭元益糕餅店の名声を上げました。終戦後、郭元益糕餅店の中華菓子が大人気になり、緑豆のあん製造が追いつかなくなるといううれしい悲鳴をあげていました。そこで開発されたのが緑豆のあんと白豆のあんを混ぜた緑豆沙餡餅(緑豆と白豆のまんじゅう)なのです。

郭元益糕餅店は老舗の看板を背負っていますが、取扱商品は中華菓子だけにとどまらず、洋菓子の開発にも力を入れていて、今では結婚式の引き出物として人気を得ています。また、創業者を記念して子孫が本店の入っているビルに郭元益糕餅博物館をオープンしました。ここは一般開放されていて、実際に中華菓子作りもでき、台湾の伝統的な中華菓子の起源と歴史に触れることができます。



6

漂ういい香り、麺の屋台から大きな店舗へ

台南で漁業を営んでいた洪家では1895年から夏秋に台風で漁に出られず収入がない時期にてんびんを担いで廟の前で麺を売っていました。それが今の「度小月」の始まりで、当時そう名乗っていました。

甘エビでダシを取ったスープとシンプルな麺。これに赤身を煮込んで作った肉のそぼろと秘伝のタレをかけたシンプルながらも洗練されたグルメが100年以上も受け継がれ、あまりの人気でそのおいしさが台北でも味わえるようになったのです。

台北の繁華街にある3店舗の支店はどこもレトロな雰囲気にも包まれ、100年前には一般的だった低い腰掛け、小さな屋台があり、その屋台のかまどの一方では熱湯で麺をゆ



7

で、もう一方からは肉のそぼろのいいにおいが漂っています。こんな店内の雰囲気と店内に漂ういいにおい、そして口の中で広がるおいしさがまるでタイムトンネルをくぐっているかのようで、100年クラスの老舗の魅力が十分に味わえます。

食材の持ち味にこだわった 新鮮さが売りのスープ

すでに四代目が店を切り盛りしている金春發牛肉麵店は移転を繰り返してきましたが、本店は創業の地である台北駅裏一带にとどまっています。シンプルな濃い口の牛肉の味に魅了され、常連さんも一見さんも何度も足を運んでいます。姑のあとを継いだ三代目の嫁、陳林芝嫻によると、本物の食材を使った100年来の味へのこだわりこそがこの店の最大のポリシーだそうです。そして姑から受け継いだスープが金春發牛肉麵店の100年を支えてきた秘訣なのです。

一般的な牛肉麵のスープが醤油で煮込む紅焼であるのに対し、金春發牛肉麵店のスープは時間をかけて煮込む清燉で、冷凍されていない新鮮な牛肉のうまみがスープに広がっています。毎日配送される新鮮な牛肉に加え、氷砂糖、塩以外の調味料は一切使わないスープで牛肉の新鮮な甘みを引き立てています。炒め物にも煮物にもこのスープをかけるのが金春發牛肉麵店で100年受け継がれてきた正統な味付けなのです。⑨



8

関/連/情/報

台北犁記餅店

住所：台北市長安東路2段73号
電話：(02)2506-2255

林合發油飯粿店

住所：台北市迪化街1段21号(永樂市場内)
電話：(02)2559-7618

郭元益糕餅店本店

住所：台北市文林路546号
電話：(02)2831-3422

度小月擔仔麵(永康店)

住所：台北市永康街9-1号
電話：(02)3393-1325

金春發牛肉麵店本店

住所：台北市天水路20号
電話：(02)2558-9835

5. 郭元益糕餅店の緑豆のあん和白豆のあんを混ぜた緑豆沙餡餅。
6. 郭元益糕餅店の本店の入っているビルに郭元益糕餅博物館をオープン。台湾の伝統的な中華菓子の起源と歴史に触れられる。
7. どの「度小月擔仔麵」の支店もレトロな雰囲気に包まれている。
8. シンプルな麺と特製スープにいい香りの肉のそぼろやエビを加えたシンプルながらも洗練されたグルメが100年も受け継がれている。
- 9-10. 100年受け継がれてきた金春發牛肉麵店のシンプルな濃い口の牛肉の味。調味料は一切使われていない。



10



9



花博終了間近 フィナーレを飾る 展示公演が目白押し



台北国際花博覧会の閉幕が近づいてきました。それで花博の各パビリオンではフィナーレを飾る見どころ満載の公演が目白押しです。花博の締めくくりとして、心に残るような作品が楽しめます。



円山公園エリア：世界的なフラワーデザインの競艶

世界的なコンペや展覧会が催されている美の競艶館ではまず3月に「2011臺北国際蘭展」(2011台湾国際ラン展)が登場します。この盛大なランのカーニバルでは千種類のランのほか、大型造景、フラワーアレンジメントの作品、ランの商品などさまざまなものが展示されます。

続いて登場するのが、世界のフラワーデザイン界の三大コンペのひとつ「洲際盃花藝競賽」(アジアカップフラワーデザイン競技会)です。世界のフラワーデザイナーが腕を競い、世界最新のフラワーアレンジメントのワザとアートを披露してくれます。このほか立体的な栽培スペースで園芸の未来と技術のビジョンを表現した「植物夢工場展」(植物夢工場展)、台湾の園芸コンセプトに基づいた「2011MIT臺灣花卉展」(2011 Made in Taiwan 台湾花卉展)もあるので見逃せません。

広く人気を集めている流行館ではナショナルジオグラフィックの台湾のスタッフが台湾人の郷土愛と創意を発揮して、流行館の建物になっているEcoARKに使われているものと同じ材料「ペットクリスタル」(ペットボトルの再生タイル)を使って制作した「台湾自身のエコ動力船」GeoArkが展示されます。3月21日から催される「ナショナルジオグラフィック花博特別展」では流行館の大きなEcoARKとGeoArkが互いに持ち味を出し合います。

伝統芸能の公演がメインの百芸広場では3月19日から非常に特徴的なイベント「花神祭」が催されます。その昔、旧暦の2月15日に百花の誕生を祝う花朝節という行事がありました。この日は一家で出かけて花見をしたほか、頭に花飾りをしたり、花の句を詠んだり、生け花をしたりしました。また、花のおかゆ「花朝粥」を食べたり、花のお酒「酔花朝」を飲んだりしたほか、花が咲いている木に赤いリボンを結んだりして、五穀豊穡や幸運を祈り花の神を祀るという儀式を行っていました。

花博でも旧暦の2月15日にあたる3月19日にそのいにしへの盛大な儀式「花朝節」を再現した花神祭が催され、台北市長郝龍斌が主祭官を務めます。儀式の全過程を見ることができ、イベントでは花が咲いている木に赤いリボンを結んだり、花の露で作った「花朝粥」を味わったりすることもできます。

6

1. チョウ館でのロングラン公演「河を渡る花びら」。
2. 夢庭園ではミャンマーの「藤球」を再現。出演者がウルトラC級の美しい姿勢と動きを披露。
3. 大佳河浜公園エリアで毎日2回ある「幸福の毛虫の大パレード」。
4. 美の競艶館で3月に開催される世界三大ラン展のひとつ「2011台湾国際ラン展」。
5. 流行館に展示されているナショナルジオグラフィックの台湾のスタッフが「ペットクリスタル」で制作した「GeoArk」。
6. 花神祭の儀式が見られるほか、花の露で作った「花朝粥」を味わえる。
7. 百芸広場での壮大なイベント「花神祭」。





8



9



10

百芸広場のもうひとつのメインイベントが明華園プロデュースの閉幕劇「牡丹花神」です。花の神の夢を見るという不思議な旅を伝統舞踊、モダンダンス、川劇(四川オペラ)の変臉(瞬時に隈取りを変える芸)などを取り入れて演じるマルチアートです。百芸広場の高い舞台から地面までを舞台として利用し、牡丹の神のたぐいまれな美しさを表現します。

美術公園、新生公園エリア：舞踊と民俗芸能の驚くような美しさ

美術公園エリアのチョウ館では3月21日から新たなロングラン公演の上演が始まります。優劇団が花博のために創作した「河を渡る花びら」です。太鼓、舞踊、武術、音楽などを取り入れたこの作品は疲れ果てた行者が毎日急ぎ歩き、ある日ぐっすり眠った後ですがすがしい気分になり、道端に咲く小さな花が見えるようになるというストーリーです。太鼓で爆竹、舞踊で儀式を表現し、人類の大自然に対する称賛と禅の精神を伝えます。

新生公園エリアの花の夢広場、夢庭園では毎日古謡、太極拳、鈴(中国コマ)、国楽(中国の民族音楽)などの見どころ満載のショーがあります。4月4日から10日にかけては夢庭園でミャンマーのThe Chinlone Dream Teamがミャンマーの祭で行われる伝統民俗行事「籐球」を再現します。出演者が伝統音楽に合わせてウルトラC級の美しい姿勢で毬を蹴り、さまざまな動きを披露してくれます。

大佳河浜公園エリア：見どころ満載の閉園ショー、閉幕イベント

大佳河浜公園エリアでは夜の花博で絶対に見逃せない見どころたっぷりの閉園ショーが毎日あります。台湾初のフランスのパフォーマンス集団、イロトピー(Illotopie)と台湾のアーティストのコラボによる「水の記憶」が生態劇場のウォーターステージであります。イロトピーは30年間、水の上でのショーを行い続け、55カ国で公演を行ってきました。水に浮かぶ舞台での公演では時の流れを象徴し、1930年代、1970年代の台湾での生活の様子を符号化したものが数多く現れ、リアルでファンタジーにあふれています。

花博閉幕の際にはいくつかの期待の公演があります。まず4月23日には有名人館で閉幕星光演習(閉幕スターコンサート)が行われます。歌手、花博のイメージキャラクターを務めるタレントが歌を歌い、心に残る美しい花博を演出してくれます。続いて4月24日には流行館に残されたボトルレターが開封され、ここ半年間にどんな感想が残されたのかがわかります。最後に4月25日の閉幕当日にはチョウ館で各国の来賓を招いて閉幕式が行われるほか、文化館の百芸広場では有名

8. 新生公園エリアの夢庭園ではミャンマーの伝統民俗行事「籐球」が見られる。
9. 優劇団が花博のために創作した「河を渡る花びら」は太鼓、舞踊、武術、音楽などを取り入れた作品。
10. 大佳河浜公園エリアのフランスのイロトピーと台湾のアーティストのコラボによる閉園ショー「水の記憶」は水の上で体と音楽を使って演じられる。
11. 流行館ではボトルレターが開封され、どんな感想が残されたかを振り返る。

人による花の初酒パーティーも行われます。昨年12月に台北市長郝龍斌と来賓が醸造した桂花酒をパーティー当日に来場者に振る舞い、もっとも香りのよい花博の思い出を残してくれます。①

花博3月、4月イベント情報

円山公園エリア

美の競艶館

2011台湾国際ラン展

会期：3月20日まで

アジアカップフラワーデザイン競技会

会期：3月19日～27日

植物夢工場展

会期：3月26日～4月5日

未来の花の舞

会期：4月2日～10日

2011 Made in Taiwa 台湾花卉展

会期：4月11日～25日

流行館

ナショナルジオグラフィック花博特別展

会期：3月21日～4月25日

百芸広場

花神祭

会期：3月19日

10:00～17:00

明華園「牡丹花神」ロングラン公演

会期：4月8日～10日

10:30、11:00、15:00、15:30

上演時間：各30分

美術公園エリア

美術広場

管弦楽、雑技、獅子舞、武術、ベリーダンスなど

会期：毎日10:00～20:00ごろ

上演時間：20～30分毎日出し物を入れ替え

迎客坊

ラテンダンス、雑技、扯鈴、原住民舞踊、太鼓など

会期：毎日10:00～17:00ごろ

上演時間：20～30分毎日出し物を入れ替え

チョウ館

ハーブちゃんショー

会期：11:00、12:30

上演時間：各20分

優人神鼓「河を渡る花びら」ロングラン公演

会期：3月21日～4月25日

14:30、16:30、19:00

上演時間：各40分



花博3月、4月イベント情報

新生公園エリア

花の夢広場

古謡、太極拳、扯鈴、国楽など

会期：毎日約13:00～17:00ごろ

上演時間：15～40分

2、3日おきに出し物を入れ替え

夢庭園

舞踊、演劇、音楽など

会期：毎日11:00、14:00、16:00

上演時間：30分

2、3日おきに出し物を入れ替え

養生館

ワークショップ：

山水画、盆栽、ヘルシーデザート、書道

会期：4月23日まで

毎週土曜日14:00～16:00

大佳河浜公園エリア

移動型アリーナ展示エリア

幸福の毛虫展示

会期：毎日 09:00～21:30

公演エリア：

演劇、モダンダンス、ラップなど

会期：14:00、19:00

上演時間：30～40分

1、2日おきに出し物を入れ替え

カーニバル大道

幸福の毛虫の大パレード

会期：毎日11:00～11:30、15:00～15:30

生態劇場ウォーターステージ

「水の記憶」閉園ショー

会期：月曜日～金曜日、日曜日20:30、土曜日18:30、

20:30

上演時間：30分

★ イベントの詳細は花博オフィシャルサイト

<http://www.2010taipeiexpo.tw>にてご確認ください。



南港線東延長線南港展覽館駅開通 ハイテク感のある電子化された駅

MRT蘆洲線の開通に続き、台北のMRTで新たに開通したのが、MRT南港線東延長線の南港駅とMRT文湖線の南港展覽館駅を結ぶ「南港線東延長線南港展覽館駅」です。

南港駅は台鐵(国鉄)、高鐵(新幹線)との共同使用駅になっていますが、これまでは南港線東延長線の終着駅でした。また、南港展覽館駅は文湖線の終着駅です。南港線東延長線南港展覽館駅は、文湖線南港展覽館駅と地下通路で結ばれ、南港線東延長線と文湖線の乗換駅となります。これにより、内湖と南港の市民はたった18分で台北駅まで行けるようになり、観光客も展覽会場を訪れたり観光したりする際の移動時間が短縮できます。

南港線東延長線の南港展覽館駅をデザインする際にはパブリックアートとしてご当地南港のハイテクのイメージが取り入れられ、絵本作家、幾米(ジミー)とのコラボによるパブリックアートがある南港駅に続き、アートを取り入れた駅になっています。同駅の床や壁、通路のガラス柵、ホーム柵にはバーコード、電子基板などパソコン、デジタルの要素がち

りばめられ、同駅の近くにある南港ソフトウェアパーク、南港経済貿易パーク、中央研究院といったハイテクの特色がよく表現されています。

入口は金属の骨組みに低放射ガラスを組み合わせた「シャコガイ」のデザインになっていて、ここの特徴的なランドマークになっています。それから通路内にはアーティスト、黄心健が創作した「私たちの門外不出のパブリックアート」があります。2面のLEDモニターと1面のLCDモニターからなるこの作品は前者にアーティストの作品が映し出されるのに対し、後者には「デジタルで表現した現代の姿」と名づけられた一般公募された作品が映し出されます。画面にはさまざまなアーティストが創作したデジタル化されたメッセージが表示され、さらにその場の様子がミラーガラスに鏡のように映し出されるので、かなり目立ちます。また、作品にはセンサーが内蔵されているので、画面上の作品が気に入ったら横の



1



センサーに触れてみて下さい。すると画面に花火と人気度を表す「親指」のマークが登場します。それで通行人がよく我を忘れてこのゲームを楽しんでいます。アーティストが設けたホームページ(<http://publicart.tw>)にアーティストの趣旨にあった自分の作品をアップロードすれば、将来、MRTの駅で自分の作品が見られるだけでなく、ほかの人にも鑑賞してもらうことができるのです。

また、文湖線南港展覽館駅と南港線東延長線南港展覽館駅を結ぶ通路には日本人アーティスト、三浦光一郎の作品「速いか遅いか」があります。この作品の前を通ると、壁のLEDが進行方向や速度によってさまざまに光るようになっていて、通行人もパブリックアートの一部になっているという面白い作品です。

南港線東延長線南港展覽館駅を通る際は台北市のMRTの便利さを実感するだけでなく、立ち止まってこの独特のパブリックアートに触れるのも忘れないで下さい。📍



1. 金属の骨組みに低放射ガラスを組み合わせた「シャコガイ」のデザインになっている入口とデジタルでハイテクの特色を表現したホームの線路側の壁。
2. ハイテクをイメージして、壁、通路のガラス柵、ホーム柵にはバーコード、電子基板などパソコン、デジタルの要素がちりばめられている。
3. エスカレーターのスリガラスにはハイテクのイメージに加え文化的な要素が巧みに取り入れられている。
4. 通路にある「私たちの門外不出のパブリックアート」には対話型のハイテク機能が取り入れられている。





ご当地の特色を取り入れた パブリックアート-MRT蘆洲線

昨年11月初めに開通したMRT蘆洲線には忠孝新生駅、松江南京駅、行天宮駅、中山国小駅、民権西路駅、大橋頭駅の台北市内の6駅、そして三重國小駅、三和國中駅、徐匯中學駅、三民高中駅、蘆洲駅の新北市(旧・台北県)内の5駅があります。新北市の蘆洲、三重から台北市までの移動時間が大幅に短縮されただけ

でなく、各駅には華やかなパブリックアートがあり、それが同線の大きな特徴にもなっています。

台北市の行天宮駅と大橋頭駅は駅周辺の文化を取り入れたデザインになっていてイメージが鮮明なので、乗客は見ただけで電車がどの駅に近づいているかがわかります。

台北市役所捷運局によると、行天宮は台北市でも有名な廟ということで、行天宮駅の通路の壁にある陶器タイルの作品「国泰民安」の創作コンセプトは絶えず参拝客が訪れる廟と国家と国民の安泰を願う精神になっているそうです。台湾の廟で吉を招き厄よけをするときされる八家将の顔、安泰祈願に使う法器、廟建築の透かし窓を取り入れ、国家と国民の安泰を願っているということを表現しています。そして行天宮駅の空間全体の特徴と文化の特質を具現化することで台湾の民間信仰の文化的意義を伝えているのです。



また、大橋頭駅の通路の壁にはご当地への思い入れがたっぷりの4つの作品がパブリックアートとして設置されています。「出発点」は駅周辺の大稻埕が昔の台北の出発点だったこと、人の移動がこの地に根ざす文化を築き上げてきたことを象徴し、MRTの開通と同駅の開業で大稻埕に新たな出発点ができたとを物語っています。「品物エピソード」はこの地が歩んできた長い歴史でつづられた思い出の品物の組み合わせで、そのひとつひとつの品物がエピソードになっています。「大河再興」はこの住民が待ち望んでいたMRTが開通したことで、寂れた大稻埕商業エリアが昔の栄華を取り戻せるということを伝えています。「ゆりかご」は胎児と母親の関係を用いて、ここにある大橋小学校の教育機能とそれがはぐくむ文化への関心を象徴しています。

淡水河(河川)には生まれた三角州になっている三重、蘆洲には昔、水鳥が生息する自然環境が広がっていました。それでMRT蘆洲線の新北市にある5つの駅は「蘆洲の思い出」をテーマに「シラサギ」を主軸としたデザインをパブリックアートとして駅の建築に取り入れています。この5駅は今のところMRTの駅で唯一、「共通」の特徴を持った建築デザインになっています。また、蘆洲駅は唯一、吹き抜けて採光が確保できる「天井」になっている駅というだけでなく、アメリカの彫刻家、レイ・キング(Ray King)の大型パブリックアート「舞の羽根」が設置されていることから注目を集めています。

これらのパブリックアートのおかげで、蘆洲線は単なる交通機関というだけでなく、クリエイティブ発揮の場にもなっています。蘆洲線に乗るときはパブリックアートの旅も是非、楽しんでみて下さい。📍

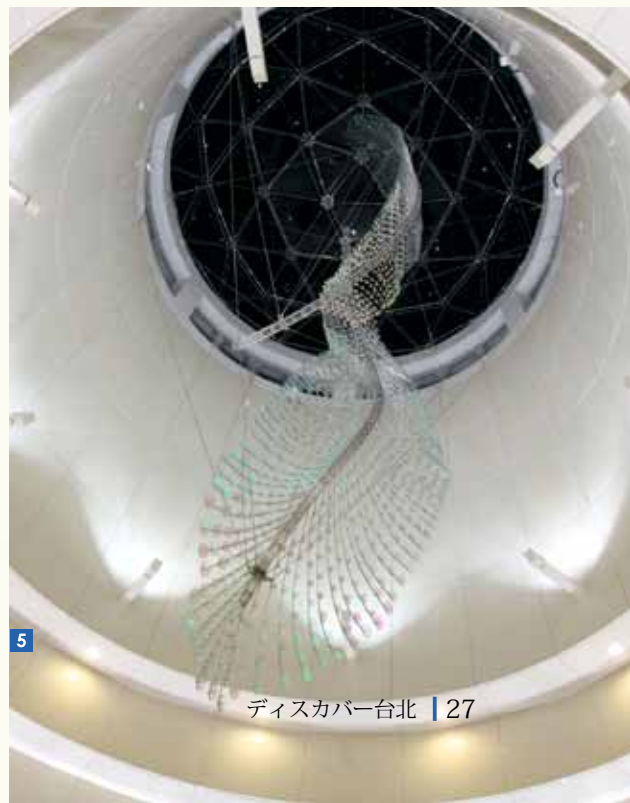
- 1-2. 行天宮駅の通路の壁にある陶器タイルの作品「国泰民安」には吉を招き厄よけをするとされる八家将の顔、安泰祈願に使う法器、廟建築の透かし窓がデザインに取り入れられている。
3. 行天宮駅は有名な廟である行天宮で台湾の民間信仰の文化的意義を伝える。
4. 大橋頭駅のパブリックアート「品物エピソード」は大橋國小(小学校)、大稻埕、橋頭夜市などにかかわりのある品物で構成され、そのひとつひとつがエピソードになっている。
5. 蘆洲駅の大型パブリックアート「舞の羽根」はガラスと自然の反射を利用して、日光の変化と羽根で七変化する幻想的な空間を演出している。



3



4



5

12の花の神が彩る カラーの美景

春の陽明山では桜も楽しめますが、さらに山の奥まで足を伸ばして竹子湖まで行くと、一面に広がる白い花の海に驚かされることでしょう。これがカラー畑なのです。花見がメインの陽明山花季(陽明山フラワーフェスティバル)に対して、3月11日開幕の台北市役所産業發展局主催の竹子湖海芋季(2011竹子湖カラーフェスティバル)ではお金さえ払えば、カラー畑でシンプルながらも上品なカラー(別名：オランダカイウ)を自らの手で摘んで楽しむことができるのです。

竹子湖カラーフェスティバルを受託運営する北投区農會(農協)によると、陽明山国家公園内にある竹子湖には涼しい気候ときれいな山水というカラーを育てるのに最適な環境が整っているため、南アフリカ原産のカラーがここで栽培されるようになったのだそうです。毎年1月から5月にかけてがカラーの開花時期で、うち3月、4月が花の最盛期になります。現在竹子湖のカラー畑の面積は約12ヘクタール、カラーの年間生産量は約250万本で台湾全体の生産量の八割以上を占めています。

カラーには中国語で「馬蹄蓮」という優雅な呼び名もあります。これは花びらのように見える部分が馬の蹄を逆さにしたような形になっていて、蓮のように水中で育つ（品種による）ためです。真っ白なカラーの白い部分は実は花ではなく苞と呼ばれる葉で、本物の花は苞に包まれた黄色い肉穂花序と呼ばれる部分にあります。あまり目立たないたくさんの雌花と雄花が規則正しくならんでいるのです。

カラーを買う際はまず苞がふっくらしていて、傷がなく褐色になっていないかを確認して下さい。そして茎がしっかりしていて、茎の下が赤くなったり腐った跡がないかも確認して下さい。それから花の状態ですが、4月前に買うなら、三分咲きから五分咲きのもの、4月以降なら五分咲きのものの方がいいでしょう。また、暑くなってくるとカラーの寿命が短くなるので、5月前なら三分咲きから五分咲きのものが最適です。

毎年竹子湖カラーフェスティバルの開催中は多くの観光客がここでカラーを觀賞したり摘んだりしています。今年は「カラーが守る縁〜一生ご利益がある花の神々」をテーマに3月11日から4月24日までの45日間開催されます。各観光農園には中国の12の花の神

をモチーフにしたカラーのオブジェが設置される

ので、その花農

家の創意工

夫には

驚かさ

れるこ

とでしよ

う。また、平日にはカラー生態一

日体験ツアーもあり、北投区農會に申し込んで

500円を支払えば参加できます。そ

のほかカラーの大道ではストリ

ートパフォーマンスが楽し

め、各農園ではミ

ニコンサートも催さ

れ、音楽と花の海の絶妙な

協奏曲が奏でられます。

天気のいい日には山に登り、カラー畑でのんびりと春のひとつきを味わうというのは最高の春のレジャーですよ。📍



竹子湖カラーフェスティバルの開催で多くの観光客がカラーを觀賞したり、摘んだりしている。各農園ではミニコンサートも行われる。

關/連/情/報

2011年竹子湖カラーフェスティバル

会場：台北市陽明山竹子湖

電話：(02) 2892-4185 内線450 (北投区農會)

<http://www.callalily.com.tw>

アクセス：

1. 台北駅から126、260(約10～20分に1本)のバスに乗り陽明山下車。小9、131のバスに乗り換え竹子湖へ。
2. MRT北投駅から小9(約30～40分に1本)のバスに乗り竹子湖へ。または129(約20分に1本)のバスに乗り、陽明山下車。小9、131のバスに乗り換え竹子湖へ。
3. MRT石牌駅から小8(平日は毎時0分発、土日祝日は約40分に1本)のバスに乗り竹子湖へ。
4. MRT劍潭駅から紅5、109、111、126、127(約10～20分に1本)のバスに乗り陽明山下車。小9、131のバスに乗り換え竹子湖へ。

新しさと古さが魅力の台北

現代と昔が交錯する都市の足あとめぐり

台北の最大の魅力といえば現代と昔が交錯する独特の趣にほかなりません。古めかしい文化的空間でも創意あふれる花博でも、それぞれ異なる美しさがあることに気がつくでしょう。

本号では一日の旅としてまったく趣の異なる2つのコースを紹介しています。台北の昔の姿をめぐったり、自転車や遊覧船で自然に親しみ、会期の終了が迫ってきた花博の美しさに触れたりするのが春の台北を味わうのには最適です。



1

1.コース

台北のいにしをめぐる旅

永康街エリアを歩いていると、不思議な雰囲気を感じ取ることができます。世界各国から訪れた旅人たちがそれぞれ違った言葉を話し、独特のスタイルの小さな店をハシゴしたり、ガイドブックで紹介されているグルメを楽しんだりしていて、ととにぎやかでバラエティーに富んでいるのです。実は永康街も台北の100年の栄華が刻まれた文化の香りが漂うところなのです。小さな通りには何軒かの古本屋や古物屋があり、にぎやかな通りの中にひっそりと構えている個人経営の本屋にちょっと足を踏み入れると、そこにはま

るでタイムトンネルをくぐり抜けたかのような、いにしへの台北ののどかで静かな空間が広がっています。

01 味覚で始まる一日の旅

外国人観光客にずっと人気の飲食店が鼎泰豊です。並んで待たされたくない人は11時前に店に着くようにするといいでしょう。混雑する食事時でなければ、ここでのおんぴりとランチを取るのも悪くありません。熱いお茶を飲みながら、看板メニューの小籠包(シヨウ

ロンポー)、油豆腐細粉(あげ入り春雨スープ)、菜肉餛飩(肉と野菜のワンタン)を食べれば、あっさりとした味が楽しめます。

おなかを満たしたら、近くの建物の3階にある「秋恵文庫」に足を運んでみましょう。ここには台湾の100年前の古物があり、エレベーターを出るとそこはまるでタイムトンネルのようです。昔の台湾の写真、17世紀のオランダ統治時代の台湾の古地図やオランダの古書をはじめ、18世紀に描かれた台湾原住民の平埔族の生活の様子、日本統治時代のポスターなどが並び、ちょっとした博物館になっています。これらのコレクションは日本在住経験のある歯科医の林于昉が1億円以上を投じて、10年以上の歳月を費やして集めたもので、台湾史の宝庫になっているのです。ここには台湾の古物で彩られたコーヒーコーナーがあり、コーヒーを飲みながら古書を手に取って読んだり、定期的に入れ替えられるいにしへの品々をじっくり鑑賞したりして、台湾の豊富な歴史と文化に触れることができます。

02 路地にひっそりと構える古本屋で掘り出し物探し

下に降りて永康街の角を曲がると、永康街11号之4の地下に古本を専門に扱う「地下階」があります。中古CD、古本、そして貴重な中国語、英語の中古レコードが豊富で、言語、ジャンル別に並べられています。よく外国人がここに掘り出し物を探しに訪れ、気に入ったものが見つかったら、隅に座って聞いたり読んだりしています。

そのまま永康街を南にまっすぐ進むと、路地に入ったところに自宅の書斎のような「青康藏書房」があり、ここも読書家のパラダイスになっています。オーナーの何新興はお客様がリラックスできる書斎のようなスタイルをとり、自身が秘蔵する本を読書家に読んでもらったり、交換したりしています。また、オーナー秘蔵の19世紀のノルウェーの古書や200年の歴史がある古本などにもお目にかかることができます。時間に余裕があるなら、好きな本を選んで、ソファに座って午後のひとときをのんびりと過ごすのもいいでしょう。

それから青田街の方に足を延ばすと、珍しい名前の「蠹行」と書かれた看板が目に入ります。ここは独特の古本屋です。店内には芸術関連の中国語、英語、日本語の本があるほか、日本統治時代初期の貴重な古書や文物もあり、台湾のものと海外のものは別々のところに置かれています。年代別やジャンル別に並べられているわけではありませんが、ごちゃごちゃした中に



1. 鼎泰豊で外国人に大人気の看板メニューの小籠包、油豆腐細粉、菜肉餛飩。
- 2-3. 「秋恵文庫」に足を踏み入れれば林医師が集めた台湾の古い写真や地図などが見られる。日本統治時代のポスター。
4. 古本を専門に扱う「地下階」に多数ある貴重な中国語、英語の中古レコード。多くの愛好家が掘り出し物を探しに訪れている。
5. 「青康藏書房」は自宅の書斎のようで快適。
- 6-7. 日本統治時代初期の貴重な古書や文物を多数扱っている「蠹行」。

は独特の趣があります。「蠹行」を出るときには入口のガラスを見てみて下さい。台湾の自由主義者として名高い殷海光が残した言葉が綴られています。それはまるで見た人を次に訪れる温州街の路地にひっそりと構える殷海光故居に導いているかのようです。

03 台湾史とともに歩んできた 殷海光故居、紫藤廬

台湾の自由主義者のカリスマ的存在だった殷海光。その旧宅である殷海光故居の木造の日本建築には殷海光直筆の原稿、科学者アインシュタインや哲学者バートランド・ラッセルからの直筆の手紙が所蔵されています。屋外の庭園には彼が当時作った石の机とイスがそのまま残されており、ここで著名な哲学者の風格をうかがうことができます。

夜のとぼりが降りるころには最後のスポット、歴史あふれる紫藤廬でお茶と茶料理を味わいましょう。「紫藤廬」という名前は庭に張りめぐらされた樹齢100年の3本の藤からきています。時代の流れとともに、紫藤廬は当時の日本風の宿舎から自由主義を唱える有識者と政治運動家が議論を交わす場となり、現在は文化の息吹が感じられる茶芸館と展示スペースが共存するところになっています。中に足を踏み入れると淡い上品な香りが鼻をくすぐり、こだわりのある中国語、英語、日本語のきれいなメニューとお茶の葉を食材につかった料理で、グルメのおいさと文化財独特の雰囲気味わわせてくれます。今年ちょうど創業30周年を迎える紫藤廬では3月27日まで「紫藤三十，繁花再開」特別展が催されています。紫藤廬の足あとが刻まれた古い写真や文人の手記を見ることができます。

文化の魅力に包まれた一日の旅で、ほかでは味わえない台北の文化の意義を見いだすことができるでしょう。⑩

8. 木造の日本建築には殷海光直筆の手記、生前の写真、手紙などが所蔵されている。
9. 紫藤廬の庭にある樹齢100年の藤棚。



關/連/情/報

鼎泰豊

住所：台北市信義路2段194号
電話：(02)2321-8928

秋惠文庫

住所：台北市信義路2段178号3階
電話：(02)2351-5723

地下階

住所：台北市永康街11号之4 地下1階
電話：(02)2392-3257

青康藏書房

住所：台北市永康街75巷19号
電話：(02)2393-7770

蠹行

住所：台北市青田街2巷25号
電話：(02)3322-1163

殷海光故居

住所：台北市温州街18巷16弄1-1号
電話：(02)2364-5310

紫藤廬

住所：台北市新生南路3段16巷1号
電話：(02)2363-7375

自転車と遊覧船でめぐる花博ロハスの旅

台北最大のイベント「台北国際花博覧会」も4月には幕を閉じます。4つのエリアには14のパビリオンがあり、ハイテク、花、エコ、自然生態の美しさをさまざまな形で表現しています。また、それぞれ特色のある庭園や雄壮で美しい花の海があり、AIPH(国際園芸家協会)のデューク・フェーバー会長(Dr. Doeke Faber)も、ここ50年でもっとも盛大な花博だと絶賛しています。今回の花博の旅では自転車、遊覧船に乗って気楽に楽しく花博めぐりを楽しみましょう。

01 新生公園エリアの雄壮で美しい花の海と古めかしい閩南スタイルの建築

朝早く新生公園エリアを訪れると、あでやかで美しい景色が目前に広がっています。木陰の花壇にはさまざまな旬の花が植えられ、怡情園では3月からインパチェンスとマーガレットが美しさを競っています。また、のんびりと迷宮花園に足を踏み入ると、雑踏から離れて緑の低木の中を歩いて気ままに楽しめます。さらに200年以上

1

の歴史がある花茶殿にまで足を延ばしてみましょう。花茶殿は伝統的な閩南スタイルの四合院で、台北市でもっとも当時の姿に近い形で現存する古い建物です。館内では定期的に開催されている展示会や公演を楽しんだり、2階でお茶を味わったりできます。お昼時には花茶殿の外にある台湾グルメエリアで台湾各地の庶民料理を楽しむのも悪くありません。

02 花博の新たな楽しみ方 数々の目新しい交通手段で 行きたいところへ

続いて花茶殿そばの花のトンネル「緑の小道」を抜けて新生シャトルバス停に向かい、無料のシャトルバスに乗って大佳河浜公園エリアまで行きましょう。入口で身分証明書と花博のチケットを提示すれば、世界で特許を取っている双踏腳踏車(ペダルをこいで前にも後ろにも進める自転車)を無料で借りることができ

2

1-3. 新生公園エリアの伝統的な閩南スタイルの四合院がある花茶殿、木陰の花壇の美しい光景、そして台湾グルメエリアの庶民料理。

3





ます。大佳河浜公園エリアの出口から花博の会場沿いの川沿いのサイクリングコースを走って錫口埠頭まで行ってみましょう。川沿いの風景と対岸の大佳河浜公園に咲き乱れる花々を眺めながら、川沿いの景色と緑の自然に触れ、遠くにそびえる山々の広大な眺めを目に収めれば、この上もない美しさを感じ取られます。

30分ほど自転車に乗ったら、錫口埠頭で自転車を返却し、今度はそこから遊覧船に乗って、ブルーラインの水辺の景色を楽しみながら、大佳埠頭に戻りましょう。

03 夜の花博は見どころ満載！ 閉園ショー、水辺の夜光アート、 美麗華の観覧車が織りなす ロマンチックな台北の夜

船を下りたら、大佳河浜公園エリアに入り、演劇、舞踊、音楽、伝統芸術などのさまざまな公演を鑑賞しましょう。カーニバル大通りでは午後3時からさまざまなキャラクターが入場者と触れ合う「幸福の毛虫の大パレード」があります。最後に午後8時半からフランスのパフォーマンス集団、イロトピー(Ilotopie)が初めて台湾のアーティストとタッグを組み、閉園ショー「水の記憶」を上演します。水を使って台湾の3つの異なる時代を表現する見どころのあるショーです。

30分の閉園ショーを鑑賞したら、大佳埠頭から最終便の遊覧船に乗って、夜の花博の夜光アートとウォータースクリーンを鑑賞しましょう。夜の川で夜風に吹



かれながら水のせせらぎを聞き、両岸にある花博をイメージした夜光アート、大直橋の下にある幅36メートルのウォータースクリーンに映し出される動画を見れば、心が晴れ晴れとします。



続いて美堤埠頭で船を下り、美麗華百樂園まで歩いてみましょう。夜11時まで営業している美麗華の観覧車がこの旅を締めくくるのにピッタリです。観覧車の動きに合わせて、充実した一日のロハスの旅を思い出し、満足した心でじっくりとロマンチックな台北の不夜城を味わって下さい。📍

電動水陸覇



花博ブルーラインの新鋭軍「電動水陸覇」(電動水陸両用車)を楽しみたいなら、大佳河浜公園エリアから花博5番系統のシャトルバスに乗り、美麗華百樂園まで行って下さい。世界初の電気モーターの力だけで動く水陸両用車は再生エネルギーで充電するという理念だけでなく、省エネ、二酸化炭素削減を謳う花博の趣旨にも合致しています。貸切または8人の乗客がいれば運航されます。美麗華百樂園を出て敬業三路を通り、美堤埠頭そばの坂から水に入ります。この時、水陸両用車は車から船に変わり、水上運航に切り替わります。終点は大佳河浜公園で、大直橋の下の坂から陸に上がるので、そこで降りてから花博の大佳河浜公園エリアに入れます。また、同一地点で乗降してブルーラインをぐるっと回ることもできます。世界初の水陸両用車の目新しさを体験したいなら、スムーズに旅ができるよう事前の予約を忘れないで下さい。📍



4. 美しい花のトンネルを抜けると新生シャトルバス停に出る。ここで無料のシャトルバスに乗って大佳河浜公園エリアへ行く。
5. 大佳河浜公園エリアの入口の右前方で無料で借りられる世界で特許を取っている雙踩腳踏車。
6. 遊覧船に乗って楽しめるブルーラインと花博の水辺の景色。
7. 子どもから大人までが楽しめる大佳河浜公園エリアのカーニバル大通りである幸福の毛虫の大パレード。
8. 夜11時まで営業している美麗華の観覧車はこの旅を締めくくるのにピッタリ。

關/連/情/報

花博電動水陸両用車

営業時間：チケット売場営業時間 11:00～20:30／運航時間 火曜日～日曜日 13:00～20:00、毎日6～8便の運航予定。

乗船地点：美麗華百樂園

料金：美麗華線 一般料金 250元、観覧車とのセットの一般料金 350元／貸切料金 2,000元(8人乗り)。

花博雙踩腳踏車

レンタルステーション：

社子ステーション(社子洲美橋下、台北花卉村そば)、大佳ステーション(花博G5入口外、8号水門近く)、錫口ステーション(彩虹橋錫口埠頭、饒河街夜市近く)

料金：身分証明書と花博のチケット提示で無料

花博ブルーライン

営業時間：花博開催中は午前11時ごろから夜9時前まで。運航時間は潮の満ち引きにより調整。乗船前に花博のオフィシャルサイトで時刻表を確認して下さい。

乗船地点：大佳埠頭、美堤埠頭、錫口埠頭

料金：一般料金は乗船距離により80～240元

台北国際芸術村

アート作品の創作過程に触れられる

アート作品を鑑賞する際にアーティストの創作コンセプトを知りたい、あるいはその「創作過程」をのぞいてみたいと思ったことはありませんか？それなら台北国際芸術村(台北国際芸術村)に足を運んでみて下さい。ここでは世界各国から集まったレジデンス・アーティスト(常駐しているアーティスト)の創作活動をその目で確かめることができます。

台湾初の国際芸術村

北平東路にある台北国際芸術村はもともと台北市の庁舎だった建物で未使用状態でした。周囲に立ち並ぶ庁舎の中ではあまり目立たず、小さな竹の庭があるせいで、通行人はほとんど気づかずに通り過ぎてしまいます。まるでユートピアのようににぎやかさの中で静けさを保っているのです。

展示や公演のスペースがあるだけのほかの施設とは異なり、芸術村にはオフィスや公演、展示のスペース

のほか、アーティストが創作活動を行ったり、休んだり、生活したりするアトリエがあり、「人」と関わりが深く、「リアルタイム」であるという特質をもたらしています。台北国際芸術村は未使用空間の再利用というコンセプトで、ニューヨーク、パリ、ロンドンなどの国際都市の芸術村を参考にしています。台北での生活に溶けこんだ存在になるようにと2001年に台北市文化局が新たに整備し、旧庁舎は台湾初の国際芸術村として生まれ変わり、新たな姿と使命が与えられたのです。2009年12月末までに41カ国227人のアーティストがここで創作活動を行い、台湾と海外をつなぐ

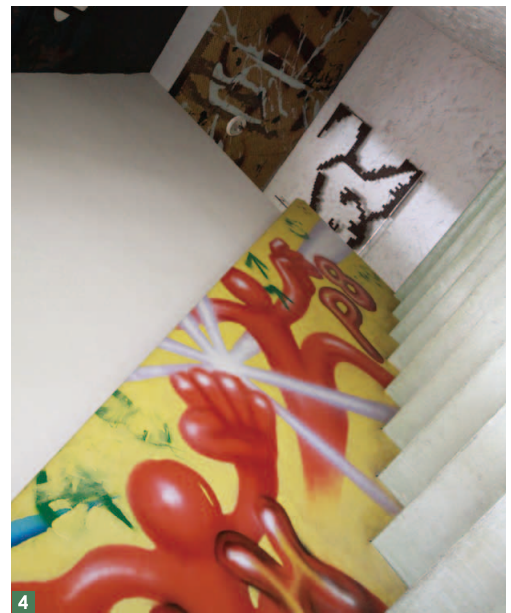


アートと文化の交流の場として重要な役割を果たすようになりました。芸術村で創作に励むアーティストたちは海外からの募集、姉妹都市との交流によるアーティスト・イン・レジデンス・プロジェクトなどによって集められ、台北に新たなアートの世界観をもたらしています。

アーティストとの出会い

一見普通のオフィスビルに見える台北国際芸術村ですが、向かって左側が常駐アーティストの作品が展示されている百里廳、右側がレストランの村落餐廳になっています。そして裏には小さな竹の庭と展示公演スペースがあります。また、2階から4階までは常駐アーティストの居住スペースになっているので、通常は一般に開放されていません。

小さな竹の庭に足を踏み入ると、かつてここに常駐していた数々のアーティストの作品を目にすることができます。2階の壁にはフランスのアーティスト、イヴァン・メイジャー(Yvan Mauger)が残したアリのような人を描いた壁画「Artists in Movement」があります。これは慌ただしいという彼の台北人に対するイメージなのです。ほかの階にもアーティストによる落書きやアートオブジェが残されています。また、庭には台北の夜市をモチーフにしたデザインがボディ



- 1-2. 台湾と海外をつなぐアートと文化の交流の場として重要な役割を果たすようになった台北国際芸術村。創作スタイルは自由。
3. 台北国際芸術村の裏にある小さな竹のアーティスト、イヴァン・メイジャーの作品「Artists in Movement」。
4. 各フロアにはアーティストが残した落書きやアートオブジェがある。



5

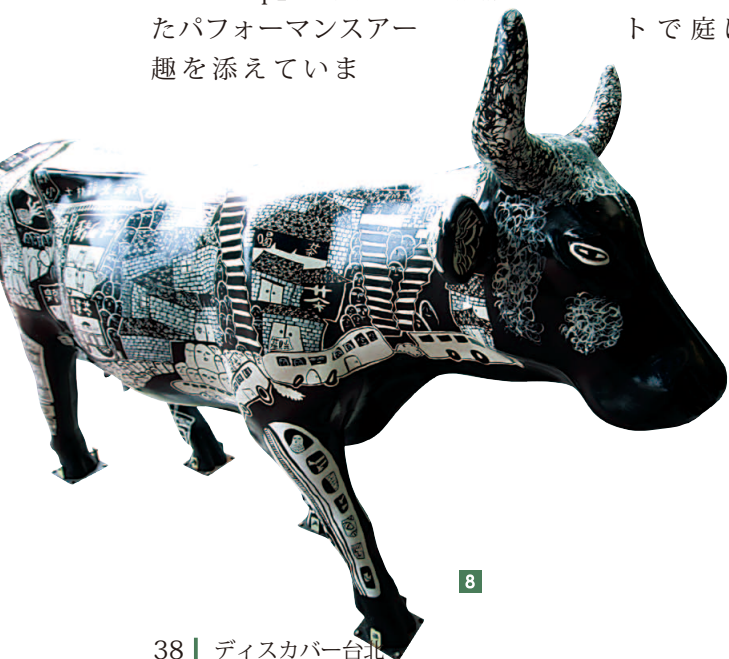


6



7

ーに描かれた「牛」があります。これは台湾のアーティスト、陳沛彤の作品です。ここにはもうひとつ有機堆肥の詰まった丸い容器が幾つか並べられています。これはオーストラリアのアーティスト、ロドニー・グリック(Rodney Glick)とリネット・ヴォエヴォディン(Lynnette Voevodin)の作品「Compostism Workshop」で、近くの飲食店とのコラボで生まれたパフォーマンスアーツで庭に趣を添えています。



8

す。この庭では創作に励んだり、ひなたぼっこしたりしているアーティストに出くわすこともあります。

もっとレジデンス・アーティストの足あとをたどりたいなら、村落餐廳へどうぞ！ここはレジデンス・アーティストお気に入りの場所なのです。四方の壁にはアーティストの写真や手描きの作品がぎっしり貼られています。また、自然資源を使い切ってしまったことを意味する黒いチョウが室内の柱の上を舞っています。これはオーストラリアのアーティスト、ジェイン・ダイ(Jayne Dyer)が残した作品です。そしてここでは高い天井の大きな窓のそばで原住民の創作音楽やブルースを聴きながら、特製のヨーロッパ料理が味わえます。

今春から常駐しているアーティスト

すでに台北国際芸術村のレジデンス・アーティストとして創作に励んでいる伊佐治雄悟は若手の彫刻家です。アトリエを訪れる人に日用品を持ってきてもらい、その日用品で作品を制作しています。そして完成



した作品を日用品を持ってきてくれた人に返却することで台北人と交流を深め、さまざまな形のアートを生み出そうとしているのです。もう一人はビジュアルアーティストのキム・ミーク(Kim Meek)です。レジデンス・アーティストとして故宮博物院、士林官邸、台北植物園、林家花園、士林夜市などを訪れ、台北での生活の様子を観察し、絵画、映像、スケッチ、撮影などの方法で台北の姿を記録し、18世紀のヨーロッパで貴族の子弟が文化的な先進国を訪れて文化や芸術などを学んだ「グランドツアー」のスタイルを取り入れ、デジタル化したり、印刷物にしたりしています。これらの作品は3月末から4月にかけての第一期のアーティストのグループ展に出品されます。彼らが台北に対するイメージをどのように取り入れ、素晴らしいアート作品に仕上げているか知りたいですか？ それなら芸術村を訪れてその目でじっくり確かめてみて下さい。⑩

5. フランスのアーティスト、イヴァン・メイジャーが残したアリののような人を描いた壁画「Artists in Movement」。
6. 庭にはオーストラリアのアーティスト、ロドニー・グリックとリネット・ヴォエヴォディンの作品「Compostism Workshop」がある。
7. 村落餐廳の壁にはアーティストの写真や手描きの作品がぎっしり貼られているほか、オーストラリアのアーティスト、ジェイン・ダイが残した黒いチョウの作品がある。
8. 台湾のアーティスト、陳沛彤が牛のボディーに台北の夜市をモチーフにしたデザインを描いた作品。
9. ビジュアルアーティストのキム・ミークのデジタル作品「Hilt 2008」。
10. アーティストの伊佐治雄悟は日用品で作品を制作。

10



関/連/情/報

台北国際芸術村

住所：台北市北平東路7号

電話：(02)3393-7377

開放時間：毎日 12:00~21:00

<http://www.artistvillage.org>

台北アーティスト・イン ・レジデンス・プロジェクト

芸術村というスタイルで国境を越えた多岐にわたる文化を創造する協業の場を提供しています。台北市を拠点に国内外のアーティストの交流を促進し、文化やジャンルを超えた人とアートが織りなす無限の可能性を引き出します。

「海外アーティスト応募方法」

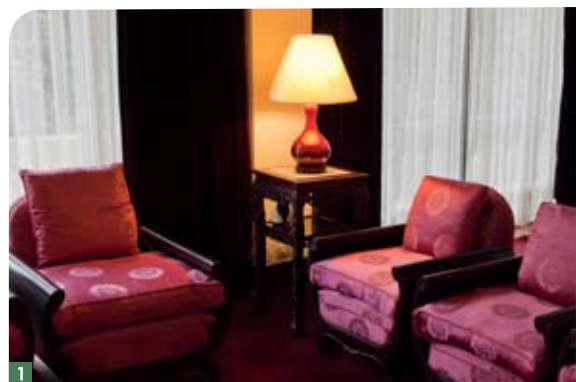
毎年4月から7月にかけてオフィシャルサイトにアーティスト・イン・レジデンスの募集要項と申込書を掲載しています。詳細は<http://www.artistvillage.org/Residence/Residence> (英語版はEnglishをクリック) にて確認して下さい。また、アーティスト・イン・レジデンスや作品の募集情報を逃したくない方は海外からも英語版のメールマガジンの購読が可能です。<http://www.artistvillage.org/Other/Epaper>



明かされた士林官邸の秘密のベール 本館一般公開

台北で人気の観光スポット士林官邸は4分の1世紀近くにわたり、権力の中核として重要な役割を果たしていました。中でも神秘的なベールに包まれていたのが、蒋介石前大統領夫婦が生活をともにしていた士林官邸内にある正館(本館)で、60年の時を経てようやく一般の目に触れられるようになりました。国定古蹟(国の重要文化財)に指定されているこの建物は2006年から長い月日を費やして改修工事が行われ、総統一家の生活の思い出がつまったこの士林官邸の正館が正式に「一般公開」されることになったのです。

斜めの屋根になっている深緑の二階建ての洋風の建物は周囲の緑と調和が取れ、静寂な景色を織りなしているほか、建物をわかりにくくするための役割も果たしています。1階には30坪を越える大広間があり、上品でレトロな太師椅(中国の木製のイス)や家具、丁寧な細工が施された花瓶、ランプスタンド、そしてじゅうたんのどれもが蒋介石夫人の宋美齡がこよなく愛した「紅色」で統一されています。これに夫人のコレクションである磁器が加わり、建物の外観は洋風ですが、正館の内部には伝統的な中国の雰囲気が漂っています。





蒋介石前総統はここで多くの重要な来賓と接見したため、中国風の木製の家具、イス、テーブルのほか、洋風のソファも準備されていました。ここにはアメリカのニクソン前大統領、同アイゼンハワー前大統領、同ダレス前国務長官、同ラスク前国務長官、韓国のア・スンマン(李承晩)前大統領などが来賓として訪れたこともあり、台湾の外交史を見守ってきたところといえます。

シンプルなエントランスを抜けると、まず目に入るのがロビーです。両側にイスがずらりと並び、壁には宋美齡の絵が飾られています。さらに前へ進み角を曲がると、心暖まるリビングがあります。そこにはシン

プルながらエレガントなソファと家具が並び、暖炉の上には蒋介石の母親の写真が飾られています。蒋介石夫婦はお気に入りのこの場所でフィルム映画を見たり、孫と将棋を指したりしていました。壁をはさんで隣にあるのがダイニングです。20人が座れる長いテーブルがあり、総統一家の思い出がいっぱいつまっています。

士林官邸は台湾で最も美しいバラの花園とされ、毎年2月から5月にかけてバラが咲き乱れます。前総統夫人の宋美齡がバラをこよなく愛していたこともあり、このバラ園は規模的にも大きく、200種類を越えるバラの花が4000株以上も栽培されています。また、蒋介石前総統がもっとも好んだウメも多くあり、バラとウメが織りなす景色がふたりの仲むつまじさを象徴しているかのようです。

春の暖かい日差しが一面の花に降り注ぐ時期に士林官邸に足を運べば、かぐわしい花の香に包まれ、バラの花びらが軽やかに舞う中、草花が織りなす美しさに浸りながら、歴史と文化の足あとに触れることもできます。📍

関/連/情/報

士林官邸

住所：台北市福林路60号

電話：(02)2883-6340

開放時間

花園：平日08:00～17:00、土日祝日08:00～19:00

正館：火曜日～日曜日 09:30～16:30

6月までのプレオープン期間中の入館料は無料(プレオープン終了後は入館料100元)。ただし、毎日先着900名限定。英語、日本語の音声ガイドあり。

<http://pkl.taipei.gov.tw> (台北市役所公園路灯工程管理處)

アクセス：1.MRT淡水線士林駅下車、2番出口を出て徒歩約7分

2.220、260、285、606、612、902番のバスに乗り、台電北区分處駅下車

1. 心暖まるリビングにはシンプルでエレガントなソファと家具が並び、暖炉の上には蒋介石の母親の写真が飾られている。
2. 士林官邸正館は斜めの屋根の深緑の二階建て建築で、周囲の緑と調和。
- 3-7. 士林官邸のバラ園では200種類を越えるバラの花が栽培され、蒋介石前総統がもっとも好んだウメも多くある。



風を切るトップ選手、台北でロードレース — 2011 ツール・ド・台湾

10日間かけて1,300キロを走る台湾一周レース。2011年国際自由車環臺公路大賽(2011ツール・ド・台湾)が3月19日に台北でスタートを切ります。この自転車ロードレースはアジアでもっとも知名度が高いというだけでなく、今年は2012年のロンドンオリンピックの選考レースのひとつにもなったことから、オーストラリア、オーストリア、イギリス、アメリカ、イタリア、イラン、日本、韓国などの20チームが出場を決定し、賞金総額300万円の優勝を競います。

台北市役所前広場からスタートして、台湾を一周した後、ゴールの台北の陽明山に戻ってきます。これは今年で23回目の開催となる同レースで過去最長の走行距離になります。レースのコースに足を運べば、世界で活躍する選手たちが風を切るスピード感を実感できるだけでなく、選手たちに声援を送ることもできます。さらに陽明山、日月潭、八卦山、花東縦谷などの有名スポットも見学でき、台湾西部の街のにぎわいと台湾東部の山々と海岸線が一举に楽しめます。



1-2. 台北市役所前広場でスタートを切るツール・ド・台湾は慌ただしい信義区の幹線道路がコースになっている。会場で選手たちに声援を送ろう。

一連のレースは3月19日の台北市の個人タイムトライアル(2キロ)で幕を開けます。翌20日にはランドマークの台北101前をスタートしスピードを競う周回レース(60キロ)があります。市府路、松高路、松智路、松壽路がルートになっている一周1キロのコースを60周走るレースで、普段は慌ただしい信義区の幹線道路がたちまち世界のトップ選手たちの戦いの場となるのです。

また、3月20日には自転車愛好家のための10キロのサイクリングもあります。台北市役所前広場を出発して、緑と木陰が織りなす並木道の仁愛路、モミジの木でいっぱいの中山北路を走ります。さわやかで心地よい春先に木漏れ日を浴びながら、みんなで自転車に乗って、都会でもっとも魅力的な風景と便利で快適なサイクリング環境を味わいましょう。

最終日の3月28日には超難関が待っています。有名な観光スポットにもなっている台北の陽明山の小油坑でゴールを競うのです。小油坑は陽明山国家公園の最高峰、七星山の西側にあり、そこにある楕円形のくぼみが大屯山一帯で最大の噴気孔になっています。山々

のすき間からは白い煙が立ち上がり、その熱気の中に広がる魅力的な光の屈折やさまざまな色合いが山を覆う白い霧に溶けこんでいるという幻想的なすばらしい景色が見られるところです。世界の選手がこの神秘的な地質景観のあるエリアに一堂に集まり、今年ツール・ド・台湾のゴールを台北で飾り、美しい思い出を残してくれるのです。①

関/連/情/報

2011 ツール・ド・台湾

台北市での開催内容：

- ◆ 3月19日：個人タイムトライアル(2キロ)
 - ◆ 3月20日：台北市役所周辺周回レース(60キロ)
台北輕鬆騎(サイクリング) 07:30~09:30
 - ◆ 3月28日：第9ステージ ゴール 台北陽明山小油坑
- 電話：(02)2570-2330 内線606 (台北市役所体育処)
(07)355-6978(中華民国自由車協会)

<http://www.cycling.org.tw>



都会に俠客 — サイクリングが大流行

世界的に省エネ、CO₂削減が叫ばれる中、もっとも環境にやさしい交通手段として挙げられるのが自転車です。移動手段としてだけでなく、余暇のスポーツとしても最適です。春の花咲く暖かい季節はサイクリングにはもってこいで、そよ風に吹かれながら大自然の美にも触れられます。

台湾にあるサイクリングコースの多くが郊外に設置されていますが、唯一、台北市では市の中心がその起点になっています。計6本あるサイクリングコースは台北市から川沿いを通して新北市(旧・台北県)に延び、カーブが少なく距離も長くなっています。また、沿線にはレンタルサイクルのステーションや修理を請け負う自転車屋もあるので、気軽に理想的なサイクリングが楽しめるようになっています。

ワンランク上のもっと激しいサイクリングにチャレンジしたいなら、台北市の郊外の山間部に最適な場所があります。それが「ナイトサイクリングを楽しむ自転車愛好家に人気なのが故宮博物院の近くにある中央社区です」と台北市自由車協会の彭劍勇会長が語る中央社区(団地)です。故宮博物院のはす向かいの外雙溪の山の斜面に位置する団地内には中社路という道路があり、ふもとの至善路との交差点からバスの終点まで約4キロの道のりは緩やかな上り坂が続いているので、上り坂でのサイクリングに慣れ

るのには最適です。彭会長によると、ほぼ毎晩のようにナイトサイクリングを楽しんでいる人たちがいて、特に水曜日の7時から8時にかけてが多いのだそうです。

アップダウンの激しいサイクリングを楽しみたいなら士林、内湖、萬里の3本の産業道路が交わる風櫃嘴がオススメです。故宮博物院から風櫃嘴まで山道を登っていくコースです。途中2ヶ所の急な坂がありますが、上り坂ばかりでなく下り坂と交互になっているので、徐々に慣れていきます。故宮博物院から風櫃嘴までは約10キロあり、所要時間は1時間程度です。風櫃嘴にはあずまやがあるので、そこでゆっくり休んだら、元のコースを戻ってもいいし、その先の下り坂を進んで新北市の萬里や金山へ向かってもいいでしょう。

「見知らぬ人とすぐに打ち解けあえるのがサイクリングなんです。30分も走れば10キロは移動でき



1



2

るし、視野も広がります」と語る彭会長。台湾の自転車愛好家はフレンドリーで世話好きなので、自転車を止めて戸惑っている人を見かけると、それが道に迷った人であろうと自転車が故障した人であろうと、すぐにサイクリングを中断して手をさしのべているそうです。台湾人のフレンドリーな一面と熱意に触れたいならサイクリングが一番です。

さあ、都会の侠客になって緑あふれる台北市の山々を自転車で駆け巡りましょう！ 🚴

1. 整備が整っている台北市のサイクリングコースでは気軽に理想的なサイクリングが楽しめる。
2. 風櫃嘴のコースはアップダウンの激しいサイクリングを楽しみたい人向けの理想のコース。

快適なサイクリングのために：

- ・自転車に乗る前にはブレーキ、タイヤ、部品などに問題がないかをチェックする
- ・CNS(台湾の国家規格)を取得した自転車用ヘルメットを必ず着用する
- ・明るい服を着用し、タイヤなどに巻き込まれないよう、だぶだぶの服は避ける
- ・夜間の走行の際は自転車用ライトを装着する
- ・自転車に乗る前には運動による故障や筋肉痛ができるだけ起こらないよう、首、腰、足、手の関節などを動かし準備体操をした方がいい
- ・ブレーキをかける際はタイヤがロックされて転倒しないよう、数回に分けてブレーキをかけるか、前輪と後輪のブレーキを同時にかけるよう心がける



関/連/情/報

台北市自由車協会

電話：(02)2813-6564

<http://www.tpe-bike.org.tw>

台北旅遊網 (台北市の6本のサイクリングコースに関する情報あり)

電話：1999、台北市外からは(02)2720-8889 内線 8186

<http://www.taipei.travel.net>

台北城の数々のエピソード-

郷土史研究家の莊永明に聞く



莊永明

台北市文献委員会委員

台湾史に関する30数冊の著書あり

「台北市の『原点』と言えば艋舺(今の萬華周辺)、大稻埕、台北城(今の台北駅の南側周辺)が挙げられます。これらのエリアは発展した時期もバックグラウンドも異なることから、街並み、家のつくりにもそれぞれ独特の特徴があります」と語るのは有名な郷土史研究家の莊永明。彼に台北市の古い街並みや建物を語らせると、そこには生き生きとしたストーリーが宿り、聞く者を魅了して放しません。

台北の大稻埕で生まれ育った1931年生まれ、の莊永明は台北の郷土史に造詣が深く、中学生の時に台湾各地の郷土史に関する資料を集め始めました。今年の中

華民国建国100周年にあたりますが、莊永明は台湾の伝統建築の美しさに触れられるということで、台北の歴史について知りたい外国人に、台北市発祥の地である艋舺の龍山寺、剝皮寮、青山宮を薦めています。常に参拝客でにぎわう龍山寺には独特の歴史と伝説があり、参詣に訪れる信者が絶えません。かつて「台湾一の廟」という異名を持っていたこともあり、建築全体の様式と装飾に伝統的なスタイルが受け継がれています。それで台湾には龍山寺を手本にして建てられた廟が少なくありません

大稻埕には台湾の伝統的な建築があるほか、現在の貴徳街一帯には清の時代に台湾巡撫(当時の台湾の最高地方統治官)を務めた劉銘傳がここに外国人居住区を設けるために建てた洋式建築の跡があります。台北で最初に洋式建築が建てられたところが大稻埕なのです。大稻埕で暮らす莊永明は毎月第一日曜日に霞海城隍廟主催の「大稻埕逍遙遊」でボランティアとしてガイドと講師を務めています。観光客を連れて街をめぐり、大稻埕慈聖宮、李春生紀念教堂(教会)、大稻埕教堂(教会)、王有記茶行、霞海城隍廟などのスポットを訪れています。

もっと台北の歴史に関する知識を深めたいという人にはかつての台北城も見逃せない重要なエリアだと莊永明は薦めています。ここ一帯の建築には日本統治時代の雰囲気が残っていて、台湾が昔日本に統治されていたということを物語っています。今の中山南路、中



華路、愛国西路、忠孝西路で囲まれたエリアがほぼかつての台北城にあたり、それぞれ台湾総督府(台湾統治のための当時の日本の出先官庁)、台湾総督官邸だった総統府、台北賓館があります。また、同エリアの二二八和平公園内にある国立台湾博物館や常德街にある台大醫院(台湾大学病院)の旧館も日本統治時代に建てられたものです。

莊永明はあまり知られていないトリビアを教えてくださいました。台湾建築特有の「騎樓」(建物の1階の一部に設けられた歩道)は雨が多く日照時間が長いという台湾の天候に合わせて、日本統治時代に台湾総督府が導入した建築スタイルなのだそうです。当時大通りに面した建物は騎樓の設置が義務付けられていたのですが、それが逆に台湾建築に共通する特色になったのです。

台北の街角を歩いていたら、多くの学生を引き連れて台北のさまざまなエピソードを語り続けて

いる年配の男性に遭遇するかもしれません。是非これに飛び入り参加して、この郷土史研究家と台北の歴史の足あとを散策してみてください。①

1. 萬華の剝皮寮には清の時代の街並みと歴史的建築が今も残されている。
2. 二二八和平公園内にある国立台湾博物館は日本統治時代の雰囲気が残る建物。
3. 台湾建築特有の「騎樓」は雨が多く日照時間が長いという天候に合わせて、日本統治時代に台湾総督府がデザインした建築スタイル。

外国人から見た台北



シルビア・ミラー

国籍：ドイツ

職業：学生

滞在期間：6ヶ月

滞在目的：語学留学(中国語)

すんだつぶらな瞳で永康街の古本屋「地下階」で台北のレトロを味わっているシルビア・ミラー(Silvia Miller)さんは6ヶ月前から台湾師範大学で中国語を学んでいて、中国語はペラペラです。彼女のお気に入りには現代と昔が交錯する台北の魅力的な風情。この現代化された大都会の街角をちょっと曲がると昔ながらの懐かしいお店があったり、台北の庶民グルメが楽しめたりします。彼女にとって台北で暮らせるというのはとても幸せなことなのです。

シルビアさんは台北の廟めぐりも好きで、艋舺(萬華)の龍山寺の美しく厳かな雰囲気特に印象的だといいます。また、台北の新しい姿も好きで、特に今回台北で花博が開催されるということで、待ちきれずに開幕と同時に友達と見に行ったそうです。ドリーム館の6メートルの紙の巨大スピーカー、そして音楽と色彩が織りなす変化が非常に新鮮で、プレスレットをかざすとコンテンツが反応するハイテクが印象深かったそうです。また、老樹を縮小した養生館のアート盆栽にも驚かされたそうです。花博では定期的に草花の入れ替えを行っているので、もう少し暖かくなったらもう一度会場に足を運び、また違った花博の美しさを味わいたいと彼女は言っています。

仕事の関係で台湾にやって来た佐藤夫婦は台北での生活にも慣れ、あっという間に5年が過ぎました。仕事で中国語が不可欠ということで、ご主人は中国語をマスターしましたが、奥さんの方も中国語はまったく問題ありません。2年前に台湾で元気いっばいの男の子が生まれ、一家そろって台湾での生活に溶けこんでいます。

佐藤夫婦は台湾に好感を持っています。台湾は安全なところで、特に子ども好きな人が多く、出かける度に子どもに声をかけてくれる友好的な台北人に何度も出くわすそうです。佐藤一家は永康街エリアに住んでいるため、週末になると近くの中正紀念堂、紫藤廬、大安森林公園によく家族で出かけているそうです。また、最近中国結びにこり始めた奥さんは台北駅裏のあたりでその材料を買うのが好きで、買い物のついでに夫婦で友達に紹介してもらった100年クラスの老舗の金春發牛肉麵で本場の手作り麵を食べているといい、そのおいしさを絶賛しています。台北には擔仔麵、滷肉飯の店のほか、中華菓子売っている餅店と呼ばれる店などのおいしい老舗がまだまだあると聞いているという佐藤夫婦はこれからも台北のおいしい店をどんどん開拓していきたいそうです。



佐藤充浩&由美

国籍：日本

職業：エンジニア / 主婦

滞在期間：5年

滞在目的：台湾富士電化に社長として勤務



トゥイヤ・ヒルビコスキー

国籍：フィンランド

職業：大学教授

滞在期間：7日

訪台目的：「スマートライフ総合人材育成プロジェクト」関連フォーラムに参加

前日携帯カメラで撮った花博の写真や動画を見せながら、「花博は身も心も癒してくれるところよ！」と興奮気味に語るのは遠路はるばるフィンランドからやってきたトゥイヤ・ヒルビコスキー(Tuija Hirvikoski)教授。花博のドリーム館には驚かされたといいます。一般の博覧会と違って新鮮で面白みがあり、ドリーム館では呼吸とともに成長する木、機械の花の開花、凋落エリアに広がる美しい花の海といったハイテクにアートを取り入れたコンテンツはまるで不思議な魔法の世界のようで、今までにない体験ができ、心の底から楽しめるそうです。

今回が4回目の訪台となるトゥイヤ教授が台湾でいちばん好きなのが人情味あふれる台湾の人たちです。毎回訪れる度に温かいもてなしを受け、深い感銘を受けているといいます。そして彼女の台北でのお気に入り人が人と車でごった返しの台北にひっそりとある静かな空間。文化的雰囲気にあふれる文化財の紫藤廬で丁寧に仕上げられた台湾茶を飲むと、この上ない心地よさに浸れるそうです。

アジアを旅したい人にイチオシしたいのが台北だというトゥイヤ教授。来年フィンランドの首都ヘルシンキで開催されるワールドデザイン会議(World Design Capital)では今回花博のドリーム館で目にしたハイテクを紹介し、主催者と花博の創造力を分かち合いたいそうです。

世界の国々を旅したことのあるジニー・ペイジ(Ginny Page)教授はアメリカの大学の心理学科で教鞭を執っています。今回が2回目の台北となる彼女は3日間しか滞在できませんが、わざわざ時間を作って英語の話せるタクシーの運転手にガイドを頼み、台北のあちこちを案内してもらいました。世界各地を訪れ、その地の文化を観察するのが好きな彼女は今回台北の文化財、廟、古い街並みといった歴史と文化にあふれるスポットに足を運びました。

士林の慈誠宮を訪れたジニー教授は台湾の廟の特徴に気がつきました。日本の寺社仏閣が質素なのに対して、台湾の廟は金箔が貼りつめられた天井、石の柱にきめ細かく施された柱に巻き付く竜の彫刻などがあり、立派で堂々としているというのです。また、正門上の古びた扁額や祀られている神様にもそれぞれ違った趣があり、つつい足を止めたくなるそうです。

それからジニー教授は今回わざわざ北投にまで足を伸ばして温泉にも入ったそうです。ミルク湯と呼ばれる白硫黄のミルク色の湯には療養効果があると言われ、これに浸かった彼女は肌がとてもすべすべで柔らかくなり、何歳も若返ったようだといいます。また、温泉の後はアツアツの牛肉麵を味わい、そのおいしさのとりこになってしまったそうです。短い旅なのに台北の温かさは深く心に刻み込まれたと彼女は言っています。①



ジニー・ペイジ

国籍：アメリカ

職業：大学教授(心理学)

滞在期間：3日

訪台目的：財界トップのカウンセリング

春を美しく迎え入れる 故宮博物院



緑の生い茂る山のほとりに中国の宮殿式の建築があります。それが古色蒼然としたたたずまいを見せている国立故宮博物院です。ここで中華民国建国100周年を祝って、「詩と夢の恋人」の異名を持つシュルレアリスムの先駆者、シャガールの代表作「誕生日」をメインとした展覧会が開催されています。シャガールの100点を超える傑作が100周年を迎えた今春、私たちをロマンチックに迎え入れてくれるほか、花咲き誇る暖かい季節に合わせて、故宮博物院所蔵の歴代の花を描いた作品が4つのテーマで春の訪れを迎え入れます。では故宮博物院の春の訪れを味わっていきましょう。

100年の春 愛と美の出会い

ピカソに20世紀でもっとも色彩のわかる画家と言わしめたシャガールはロシア(現・ベラルーシ)の貧しい家庭に育ちました。ロシア革命、ユダヤ人迫害、二度の世界大戦などを経験し、芸術のために二度も亡命したことがあります。それでも愛と美へのあこがれから、執拗にこれらを追い求め、作品に描かれた故郷、花束、屋根の上のバイオリン弾き、サーカス団員、ユダヤ教の神秘的な宇宙観などがその典型的なシンボルになっています。その明るく暖かい色使いと純粋でロマンチックな想像力について、ピカソが「シャガールの頭の中には天使が宿っているに違いない。それでこんな温かい作品が描けるんだ」と非常に的を射た評価をしています。



5月29日まで開催されている「ハッピーバースデー～シャガールの愛と美」では「私と村」「婚約者」「青い翼の振り子時計」「太陽神の馬車」など118点のシャガールの主な作品が展示されています。うち「誕生日」はシャガールが28歳の誕生日に婚約者だったベラが花束を持ってお祝いに訪れた際に触発されて描いた作品です。絵の中のシャガールは天井近くまで浮かんで、不調和なふざけた姿勢でベラにキスをしています。「愛の力が引力に勝った」と言われるこの作品からは甘いロマンチック

クな雰囲気十分に伝わってきます。この絵は長い間シャガール一家の家宝でしたが、後にニューヨークのグッゲンハイム美術館に収蔵されました。現在は日本人の個人コレクションになっていて、ほとんど貸し出されたことがありませんが、シャガールの遺族があらゆるコネを使って説得したおかげで、貴重なシャガールの代表作が台湾で展示されることになりました。これはそうめったにはないことです。

古今の名花の競演 華やかな花々が迎え入れる春

ロマンチックなのはシャガールだけではありません。台北国際花博覧会の会場を訪れても、芸術家が描いた美しい古今の名花の競演を鑑賞しても、花の七変化がもたらすただならぬ美感と多様性に触れることができます。

5月31日まで開催されている「庭園に満ちる芳しい香り～歴代花卉名品展」特別展では故宮博物院所蔵の花が描かれた歴代の名作が一举に公開されています。「四季折々の美景」のコーナーでは春はモモの花、夏はサルスベリ、ハスの花、秋はキク、冬はツバキといった具合に四季折々の花々のうつりゆく美しさに触れられます。「心情風景」のコーナーでは花全体を描いた「全景」、近距離で観察して花を描いた「小景」、花の一枝を描いた「折枝」、花瓶や鉢、花かごの中の花を描いた「瓶挿」など画家が独特の視線で描いた作品が鑑賞できます。「絵画の美」のコーナーには独自の技法に挑戦した作品が展示されています。同じなまめかしいボタンが墨を使うことでしなやかさが増し、縁起の良さも感じ取られるのです。「花卉が表す祥瑞の美」のコーナーでは花の美しさだけでなく、吉祥の意味が込められている作品にお目にかかれます。長寿を意味する石にスイセン、ユリ、カキ、霊芝、リンゴを組み合わせると「平穩無事で意のままに」といった意味になるのです。さあ、華やかな花々とともに春を迎え入れましょう。🌸

1. シャガールが28歳の誕生日に描いた「誕生日」。
2. シャガールの作品「私と村」。
3. 宋の時代の衛昇の作品「写生紫薇」。
4. 宋の時代の李嵩の作品「花籃」。



3



4

関/連/情/報

国立故宮博物院

住所：台北市至善路2段221号

電話：(02) 2881-2021

開館時間：本館8:30～18:30(年中無休)、図書文献館9:00～17:00(日曜祝日休館)

<http://www.npm.gov.tw>

アクセス：

1. MRT淡水線士林駅下車。紅30のバスに乗り換え、本館入口前のバス停「故宮博物院(一)」下車。または255、304、小18、小19のバスに乗り換え、正面広場前のバス停「故宮博物院」下車。
2. MRT文湖線大直駅下車。棕13のバスに乗り換え、本館入口前のバス停「故宮博物院(一)」下車。または同劍南路駅下車。棕20のバスに乗り換え、正面広場前のバス停「故宮博物院」下車。

光とともにモネの花園へ

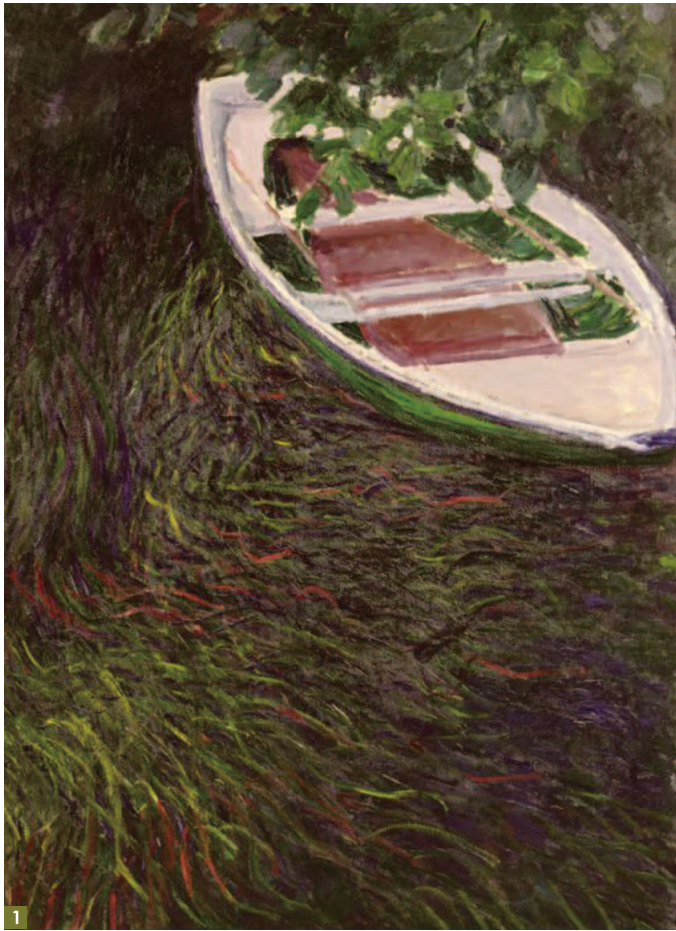
台北国際花博覧会のテーマに合わせて、今年3月5日から台北市立美術館でモネの花園特別展が開催されます。今回展示される作品はモネファンの聖地、フランスはパリのマルモッタン美術館をはじめ、スコットランドなどから借用されました。モネの初期から晩年にかけての風景画がメインの約32点の作品が光と色彩の変化を生涯にわたって追求し続けた印象派を代表するフランスの画家、クロード・モネの世界へとさそってくれます。

今回展示されている作品は初期の1870年代から晩年の1920年代にかけての睡蓮、ポプラ、日本の橋など花を題材としたものがほとんどで、どれも芸術史に名を残す傑作ばかりです。30年近く睡蓮を描くことにこだわり続けたモネはパリ近郊のジヴェルニーの自宅にエプト川の水を引いて人工池を造り、そこにハスを植えました。池の周りにはアラセイトウ、

ツツジ、桜、柳、竹などのほか、至る所にイスがあり、モネはよく池のほとりにイーゼルを立て、早朝には庭師がイカダに乗り、池の中の枝や枯れ葉をすくい取っていました。この蓮池がモネの創作意欲をかき立て、たぐいまれな傑作を生み出したのです。

このナチュラルISTのようなアート界の巨匠は光と天候の変化がもたらすさまざまな風情をとらえ、同じテーマで2、30回も絵が描けたのです。睡蓮の作品だけでも250点におよび、きらきらと輝く水面に無尽に広がるハスの美しい姿は生涯にわたって追求し続けた光と色彩の変化を表現したモネの集大成と言えるでしょう。

日本文化に魅せられたモネは蓮池に17世紀の日本庭園風の欄干付きの橋をかけ、藤をふんだんに絡ませました。1918年の『日本の橋』は中国の水墨画風で、ぼんやりとした美しい色使いの中にアーチ型の



優雅な橋がハッキリと浮かび上がっている、そんな作品です。この蓮池のあるモネの家と庭園は今でも観光客が見逃せないアートの聖地になっています。

80歳になったモネはほとんど視力を失いながらも創作に励み、その大胆さと斬新さは健在でした。自らが築いた花園を見ながら、一輪一輪の睡蓮の花びらに当たる光を感じ取り、絵の具を何度も重ね塗りし、心に響く温かいタッチで描かれた作品は睡蓮、藤、池の堺がぼんやりとしていて、一瞬の光と色彩をとらえています。また、その光は丁寧に透き通るように表現されていて、モネのチャレンジ精神と創作への熱意が感じ取られます。こうしてまたモネの時代が訪れたのです。

是非、モネの花園でモネが生涯追い続けた瞬時に姿を変える光の世界に触れてみて下さい。①

1-3. モネの油絵「ボート遊び」、「日本の橋」、「ラブ・ロムナード」。

関/連/情/報

モネの花園特別展

会期：6月5日まで

住所：台北市立美術館 (台北市中山北路3段181号)

電話：(02)2595-7656

開館時間：4月25日まで09:00~22:00 (花博のチケット提示でチケット優待)

4月25日以降火曜日~日曜日(月曜日休館)09:30~17:30

<http://www.tfam.museum>

2011 03/04

三月、四月の文化イベントカレンダー



国立故宮博物院

電話：(02)2881-2021
住所：台北市至善路2段221号
<http://www.npm.gov.tw>

会期：4月30日まで
故宮コレクションの新世紀～寄贈書画名品展

会期：7月17日まで
龍藏～院藏大藏経展

会期：8月1日まで
玲瓏たる美～故宮博物院所蔵貿易磁器特別展

台北市立美術館

電話：(02)2595-7656
住所：台北市中山北路3段181号
<http://www.tfam.museum>

会期：4月3日まで
劉耿一回顧展→生命感知と詠嘆

会期：4月3日まで
心と手の三部曲～奚淞絵画展

国立中正文化中心 | 国家戯劇院・国家音楽廳

電話：(02)3393-9888
住所：台北市台北市中山南路21-1号
<http://www.ntch.edu.tw>

公演日：3月23日
【TSO】Wildner & Giuffredi

公演日：3月26日
小巨人絲竹室内楽シリーズ～絲弦情 XV

公演日：3月26日
【NSO】The Gloomy but Revelry マーラー交響曲 第七番

公演日：4月9日、10日
2011 第5回国際バレエの星 in 台北

公演日：4月14日
【TCO 2011台北市伝統芸術季】88鍵の国楽の新天地

華山1914創意文化園區

電話：(02)2358-1914
住所：台北市八德路1段1號
<http://www.huashan1914.com>

会期：10月13日まで
精彩デジタル故宮～花氣薫入



寶藏巖国際芸術村

電話：(02)2364-5313
住所：台北市汀州路3段230巷37弄4-8号
<http://www.artistvillage.org>

会期：3月31日まで
【浮萍 光影一線 大花咸豐草】歴史断面パブリックアートライトプロジェクト

展期：3月27日まで
【寶貝】志村信裕 ビジュアルパブリックアート

会期：4月10日まで
寶藏巖流動のカラーコード

国立歴史博物館

電話：(02)2361-0270
住所：台北市南海路49号
<http://www.nmh.gov.tw>

会期：5月1日まで
大清盛世～瀋陽故宮文物展

会期：5月8日まで
「人巧勝天～齊白石書画展」遼寧省博物館所蔵品

台北世界貿易センター

電話：(02)2725-5200
住所：台北市信義路5段5号(1号館)
台北市松壽路6号(3号館)
<http://www.twtc.org.tw>

会期：4月7日～11日
2011春のパソコンショー

国立台湾科学教育館

電話：(02)6610-1234
住所：台北市士商路189号
<http://www.ntsec.gov.tw>

会期：4月17日まで
モナリザが話す～世界の定番アートの魅力展

会期：5月31日まで
動物のひそひそ話～コミュニケーションコード特別展



桃園国際空港から台北市 までのアクセス

台北市と桃園国際空港を往復するには、安くて便利なリムジンバス、安全で速いタクシー、専門的で質の高い送迎サービスがありますが、どれを利用するにしても所要時間と料金によって選択が異なります！^①

タクシー

乗り場：第一ターミナルの到着ロビーの北側、第二ターミナルの到着ロビーの南側

片道料金：メーターの料金×1.5＋高速道路料金。台北市内まで約1100元

第一ターミナルタクシーサービスセンター
電話：(03)398-2832

第二ターミナルタクシーサービスセンター
電話：(03)398-3599

摩克動力の空港送迎サービス

乗り場：第一ターミナル一階の到着ロビーの南西側、第二ターミナル一階の到着ロビーの北東側

予約電話：0926-170-090

片道料金：800元

所要時間：約30分～40分

リムジンバス

乗り場：第一ターミナル一階の到着ロビーの南西側、第二ターミナル一階の到着ロビーの北東側

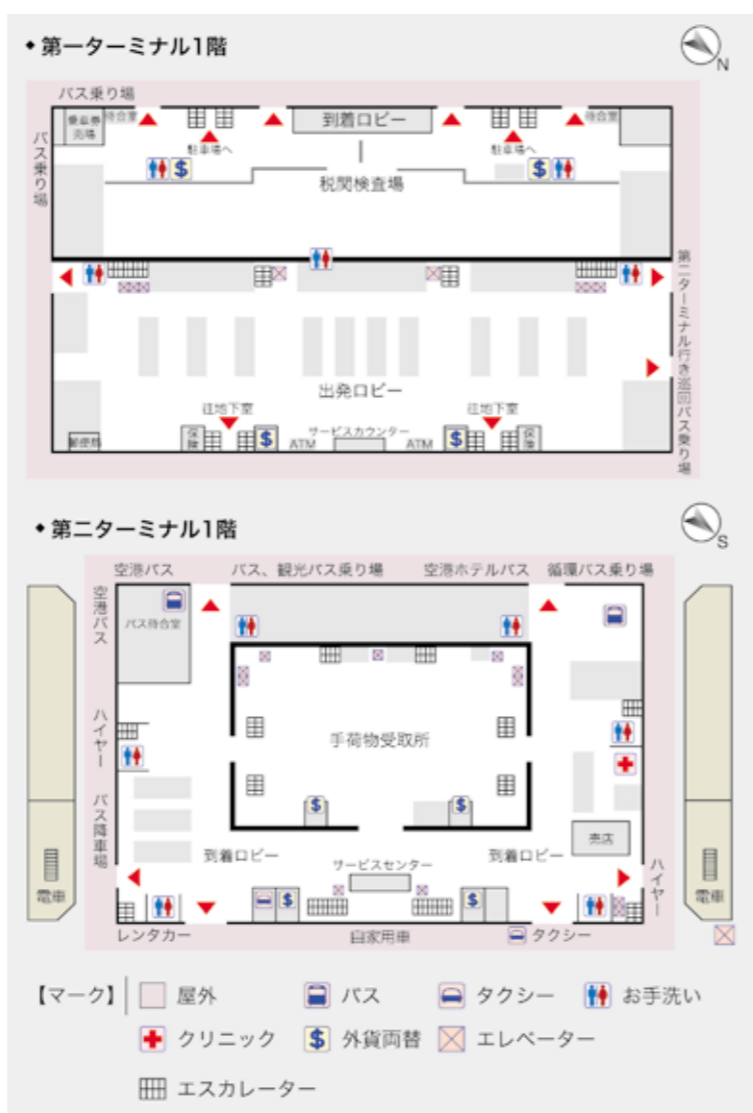
運行会社：國光客運、長榮バス、建明客運(飛狗巴士)、大有巴士の4社

片道運賃：85元～145元

所要時間：路線によって約40分～60分(大有バスは停車バス停が多いため約60分～90分)

運行間隔：約15分～20分間隔(大有バスは約20分～30分間隔)

桃園国際空港第一ターミナルおよび第二ターミナルのバスおよびタクシー乗り場のご案内



お知らせ

ホットラインの品質向上のために引き続き「1999 市民ホットライン向上プロジェクト」を遂行しています。2008年7月3日より、台北市の15組織の16回線のフリーダイヤルと環境局の2回線(非フリーダイヤル)の市民サービス専用ダイヤルを1999台北市民ホットラインに統合しました。詳細については1999にダイヤルするか台北市研考会のサイト(<http://www.rdec.taipei.gov.tw>)をご確認下さい。

緊急連絡先一覧表

警察 / 110 犯罪、交通事故、そのほか警察の協力が必要な場合に利用
消防 / 119 火災、死傷事故、そのほか緊急救助が必要なときに利用
婦小児童保護専用ダイヤル / 113 内線0 家庭内暴力または性的暴力の被害者のための24時間緊急支援、法律相談、カウンセリングサービス

もし110または119に電話して言葉の壁にぶつかった場合は、24時間サービスホットライン0800-024-111に電話してサポートを依頼することも可能です。

生活に役立つ連絡先

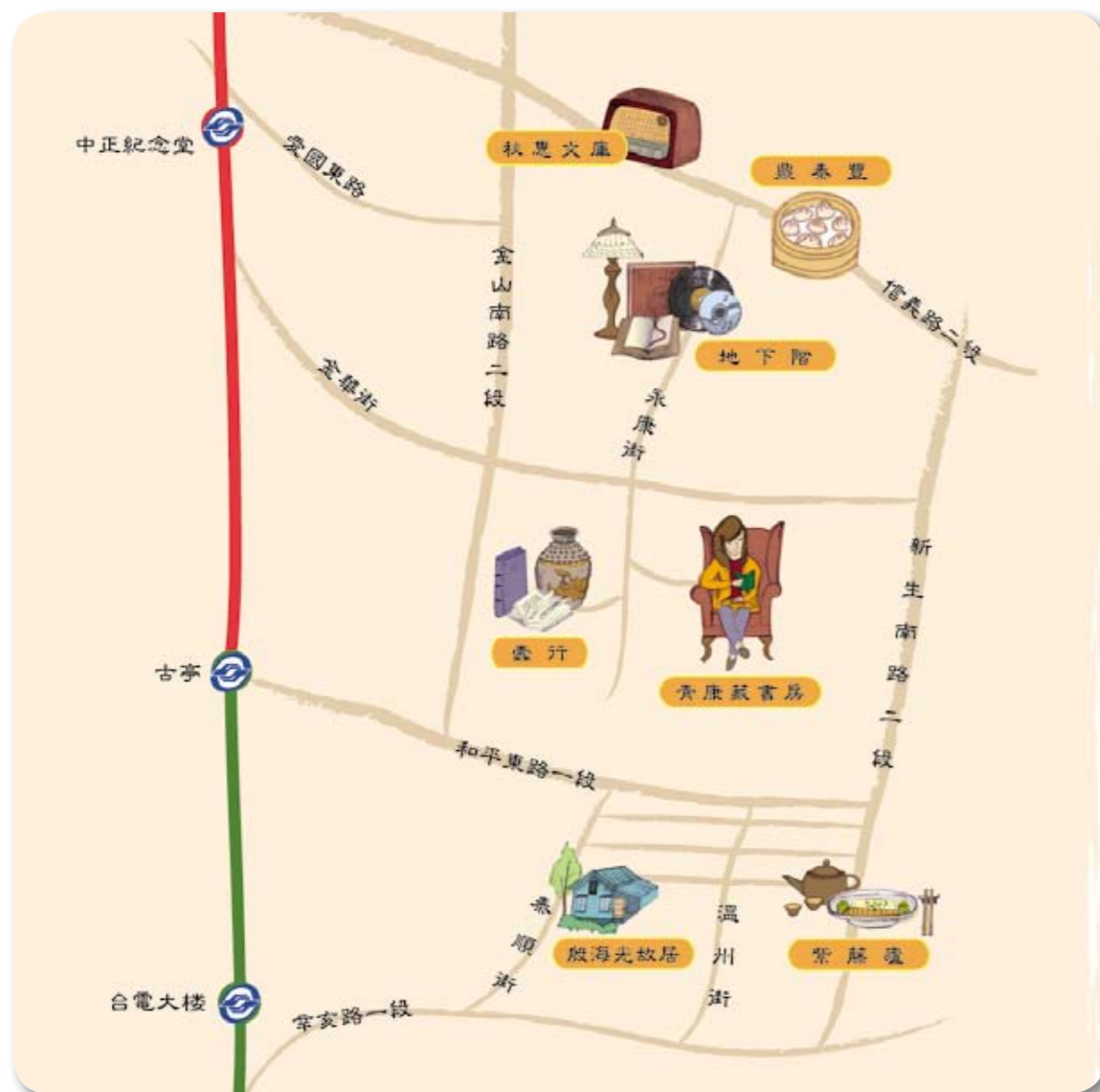
機関	電話番号
台北市市民サービス専用ダイヤル	1999
英語による電話番号案内	106
国際電話ダイレクトコール カスタマーサービス専用ダイヤル	0800-080-100 内線9
時報	117
天気予報	166
道路状況	168
交通部観光局トラベル相談 ホットライン	0800-011-765(フリーダイヤル)
交通部観光局トラベル苦情 専用ダイヤル	0800-211-734(フリーダイヤル)
外国人台湾生活相談ホットライン	0800-024-111
観光局台湾桃園国際空港 トラベルサービスセンター	第一ターミナル(03)398-2194 第二ターミナル(03)398-3341
行政院新聞局	(02) 3356-8888
国際貿易局	(02) 2351-0271
外貿協会(TAITRA)	(02) 2725-5200
台湾観光協会	(02) 2594-3261
外交部	(02) 2348-2999
外交部市民サービス専用ダイヤル	(02) 2380-5678
警察ラジオ局	(02) 2388-8099
タクシー呼出サービス 英語専用ダイヤル	0800-055-850 内線2
消費者サービス専用ダイヤル	1950
中央健康局相談専用ダイヤル	0800-030-598 内線3
エイズ相談専用ダイヤル	0800-88-995

以上出典：
 外国人在台生活服務 (Information For Foreigners)/ 電話：0800-024-111
 中華民國交通部観光局/ 電話：(02)2349-1500
 ※ 咖啡字は英語ダイヤル

台北市トラベルサービスセンター

- 台北駅トラベルサービスセンター
(02) 2312-3256
台北市中正区北平西路3号(北東)
- 松山空港トラベルサービスセンター
(02) 2546-4741
台北市松山区敦化北路340之9号
預計3月底重新啓用
- 東区地下街トラベルサービスセンター
(02) 6638-0059
台北市大安区大安路1段77号地下街4-2店
- MRT西門駅トラベルサービスセンター
(02) 2375-3096
台北市中正区宝慶路32-1号地下1階
- MRT円山駅トラベルサービスセンター
(02) 2591-6130
台北市士林区酒泉街9-1号
- MRT劍潭駅トラベルサービスセンター
(02) 2883-0313
台北市士林区中山北路5段65号
- MRT北投駅トラベルサービスセンター
(02) 2894-6923
台北市北投区光明路1号
- 美麗華トラベルセンター
(02) 8501-2762
台北市中山区敬業三路20号
- 陽明公園トラベルセンター
(02) 2861-8975
台北市北投区湖山路2段26号
- 公館トラベルセンター
(02) 2364-8618
台北市中正区思源街1号
- 梅庭トラベルセンター
(02) 2897-2647
台北市北投区中山路6号
- ロープウェイ動物園駅トラベルサービスセンター
(02) 8661-7627
台北市新光路2段10巷2号
- ロープウェイ猫空駅トラベルサービスセンター
(02) 2937-8563
台北市指南路3段38巷35号

台北のいにしえをめぐる旅



アクセス

バス

0東、3、20、22、38、204、信義幹線、永康街口下車。

MRT

1. MRT板南線忠孝新生駅下車、新生南路を南へ進み、信義路を右折。
2. MRT新店線または中和線古亭駅下車、5

番出口を出て和平東路を進み、金山南路を左折し、さらに金華街を右折し、麗水街を過ぎて次の交差点を左折すれば永康街。古亭駅から徒歩約10~15分。
3. MRT新店線または中和線中正紀念堂駅下車、3番出口を出て金華街をまっすぐ進み、金山南路、麗水街を過ぎて次の交差点を左折すれば永康街。中正紀念堂駅から徒歩約10~15分。

自転車と遊覧船でめぐる花博ロハスの旅



アクセス

新生公園エリア

バス

会場最寄りのバス停は「新生公園」「吉林路底」駅。

MRT

MRT文湖線松山空港駅、または中山國中駅で花博連絡バス一番線に乗り換え。

大佳河浜公園エリア

バス

会場最寄りのバス停は「大佳国小」「大佳公園」駅。

MRT

MRT文湖線劍南路駅で花博連絡バス五番線に乗り換え。



すばらしい 台北がまるごと一冊に！ 《臺北城市意象A to Z》

《臺北城市意象A to Z》では都市台北にスポットを当て、AからZまでのそれぞれのアルファベットで台北の一面を紹介。数々の旅で綴られたかのようなこの一冊を読んで、台北のパラエティーに富んだ魅力を感じ取って下さい。

to



定価
240元

建築、映画、トレンド、ロハスなどA からZまでの 26の
視点で追う台北の姿

中国語に英語を併記。すてきなポストカード12枚付録。
パラエティーに富んだ台北を世界に発信

台北市役所出版品紀念品展售中心(台北市役所1階)、
國家書店、博客來網路書店(ネット書店)、誠品書店、
三民書店、五南文化廣場(以上書店)にて発売中

台北市役所観光伝播局：<http://www.tpedoit.taipei.gov.tw>
読者お問い合わせ先：1999(台北市外からは02-2720-8889) 内線7564